

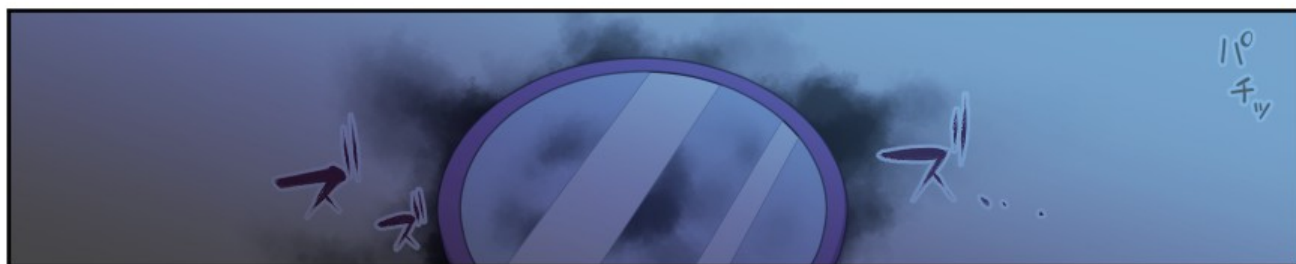
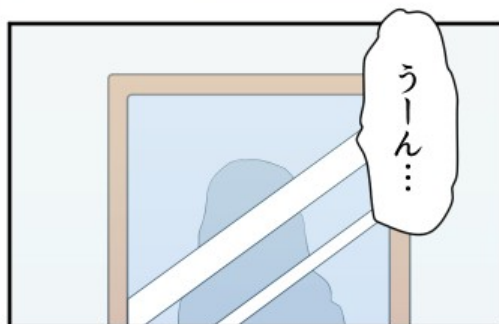
鏡の怪異に 囚われた少女

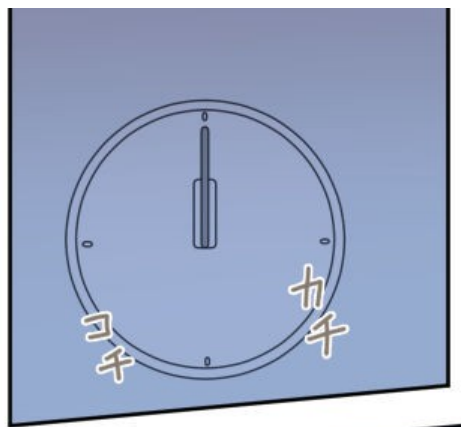
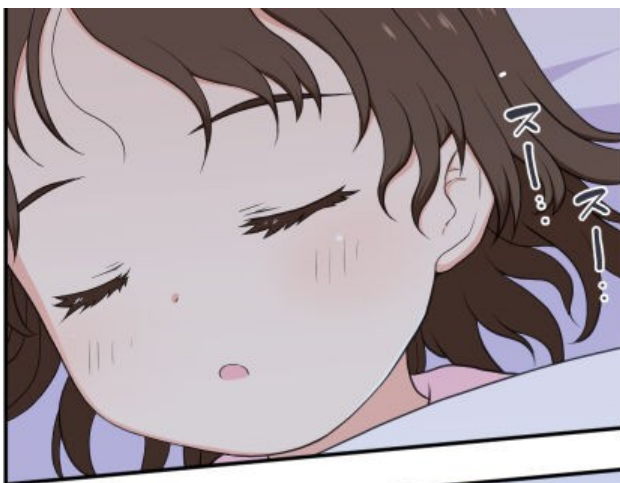
◆睡眠中に悪戯、挿入で目覚め、中出し、
更には怪異の巣へと連れ去られて……

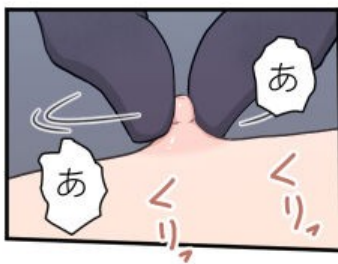
R18
ADULT ONLY

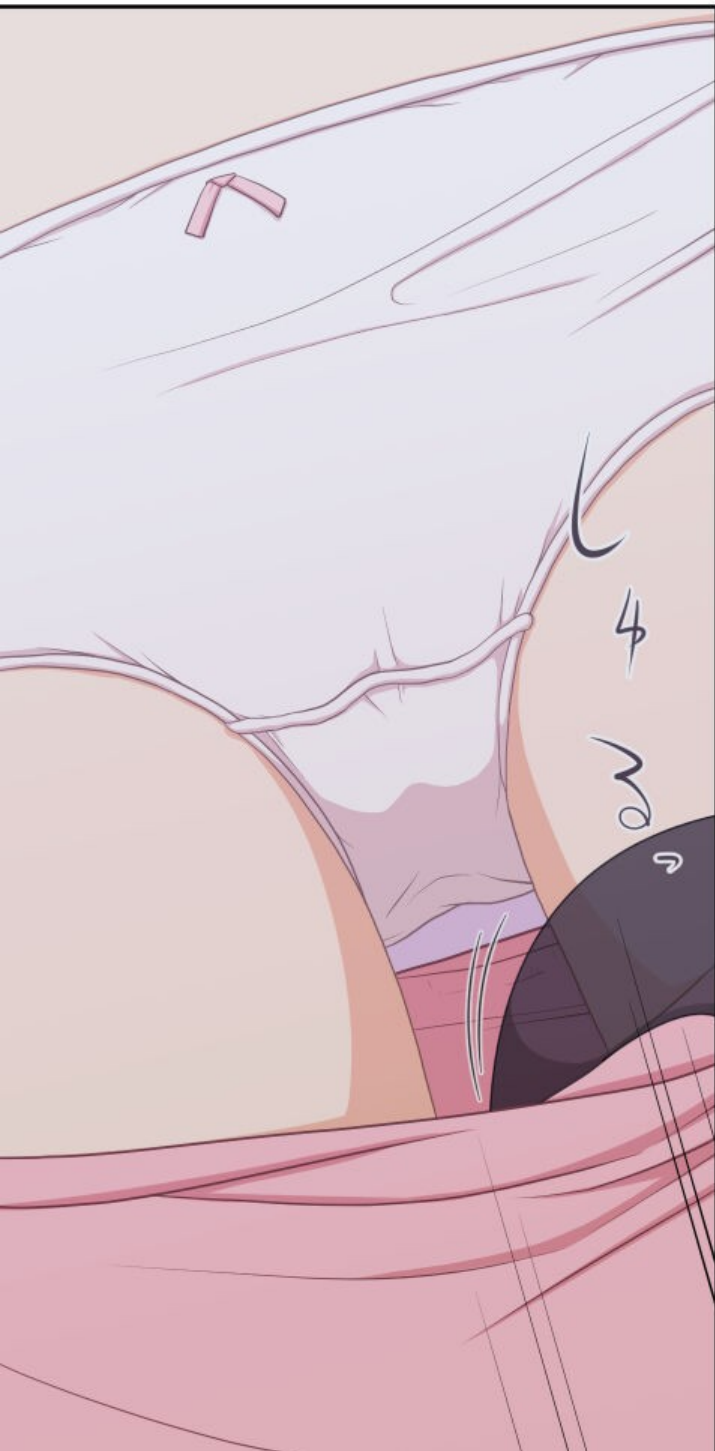
作:偽もの

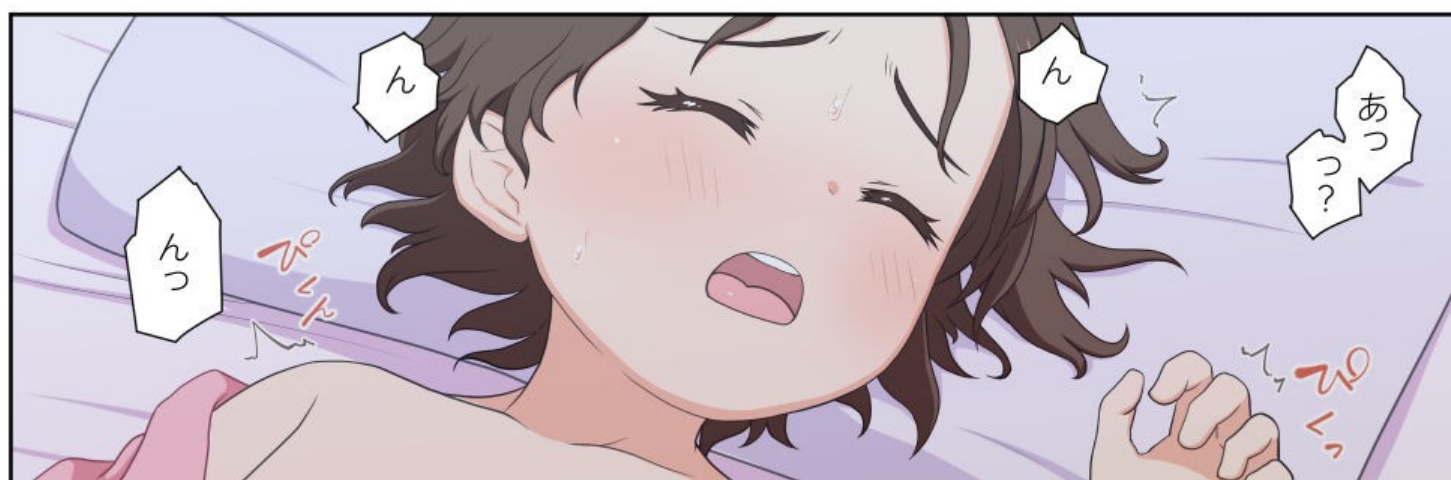


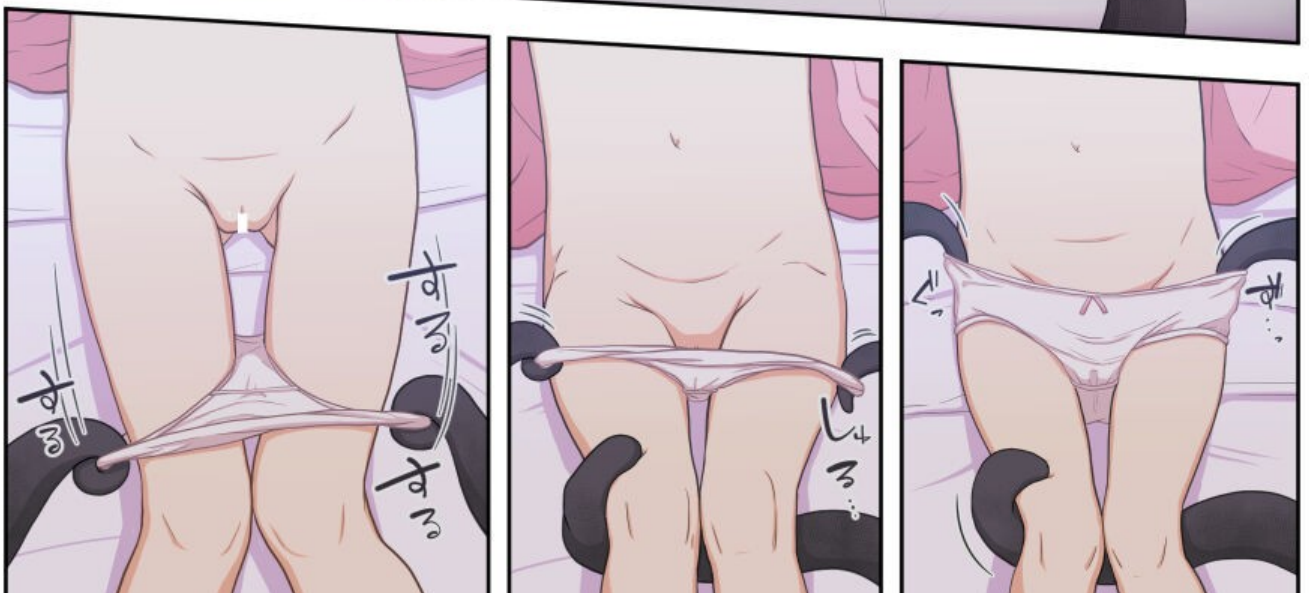
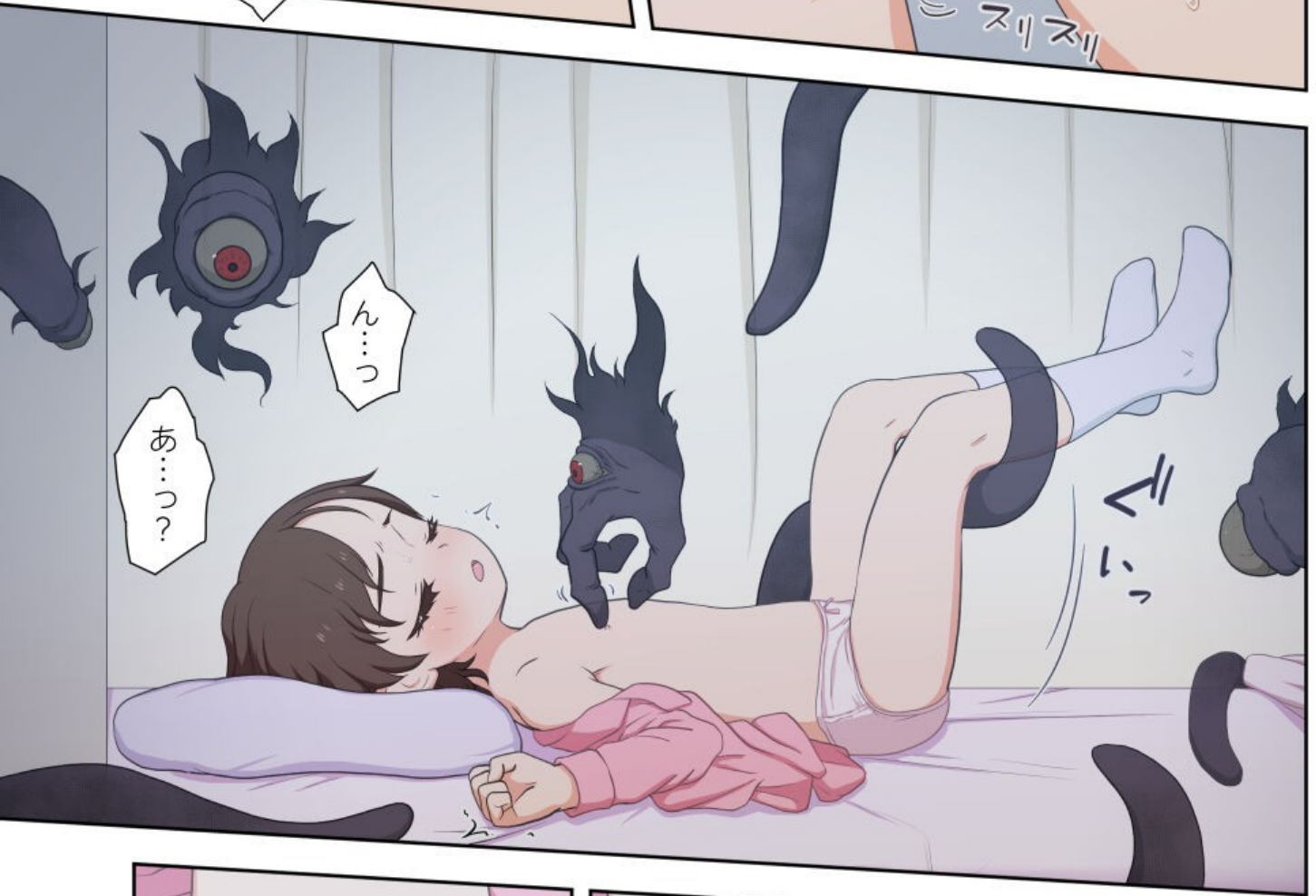
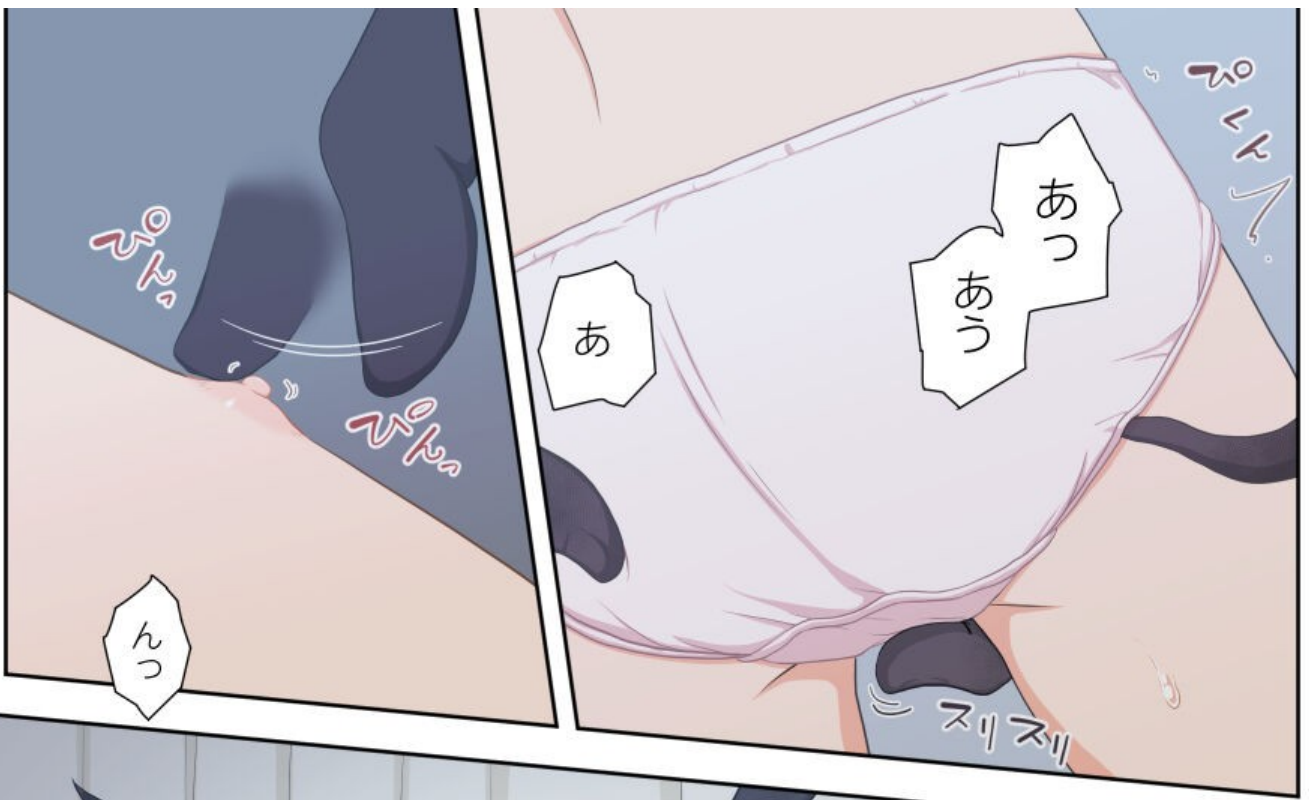


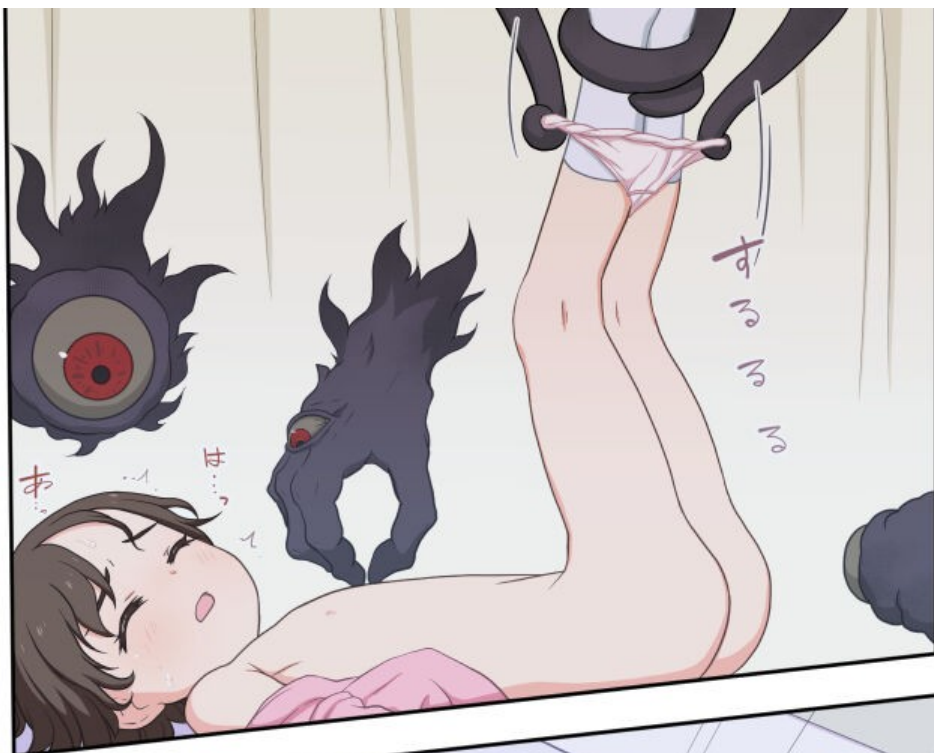






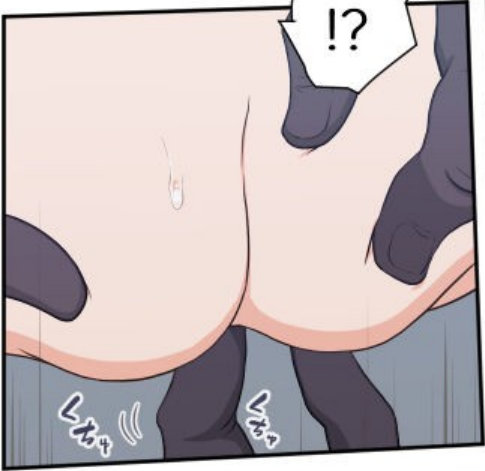








あ
んっ!



っ!
!?



ころり
ころり

ちゅ

ちゅ



くく...



ふ...っ

あ...ん...っ

んっ...!
んっ

くく...

ちゅ
ちゅ



れろ...

.....っ!!

んあっ!
あっ!!



?!

さっ...

ん
あっ



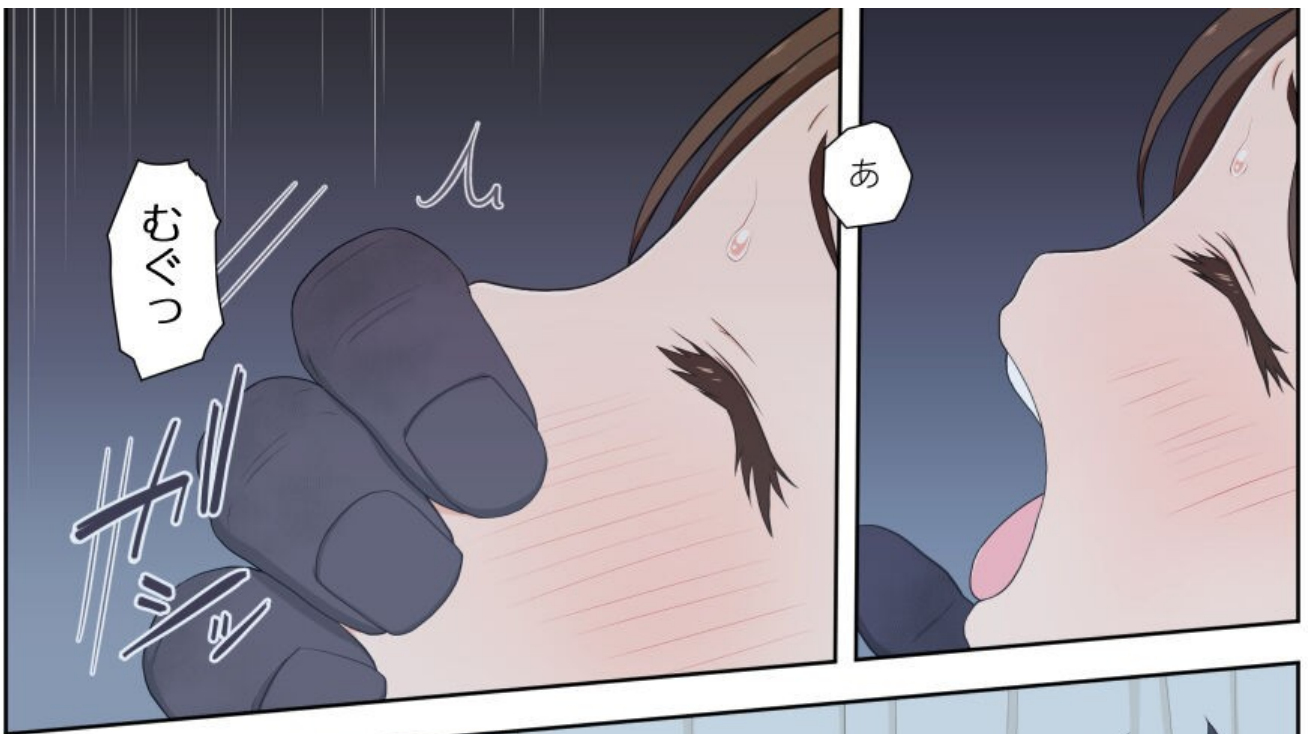
ぞろぞろ



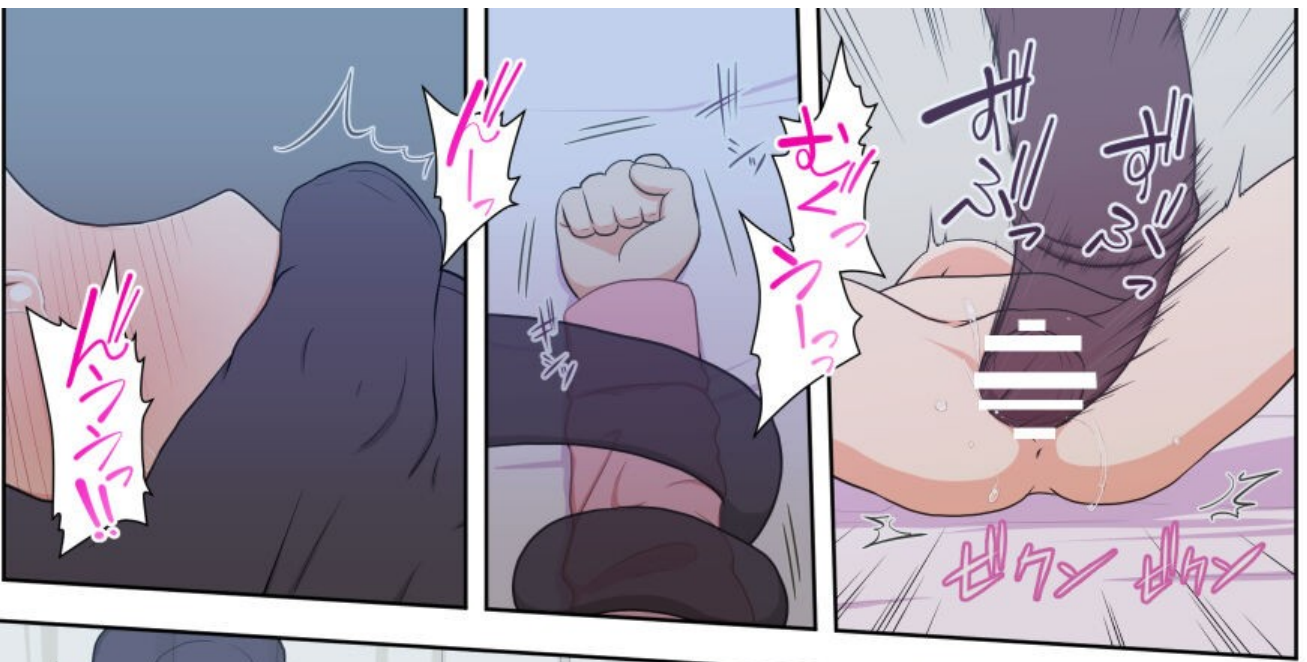
れ

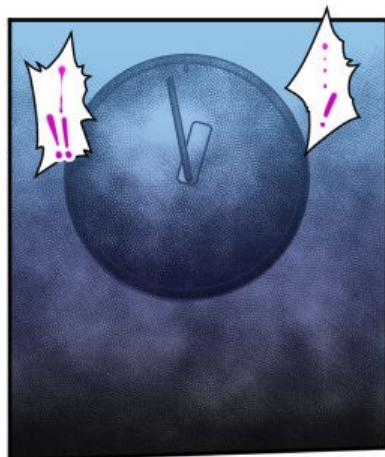
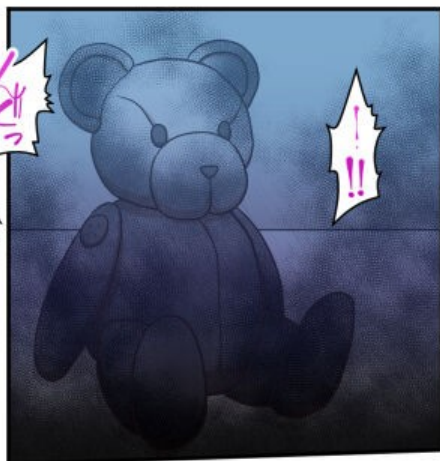
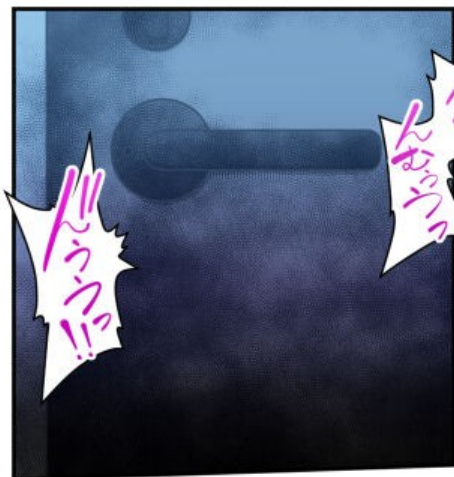
ろ...

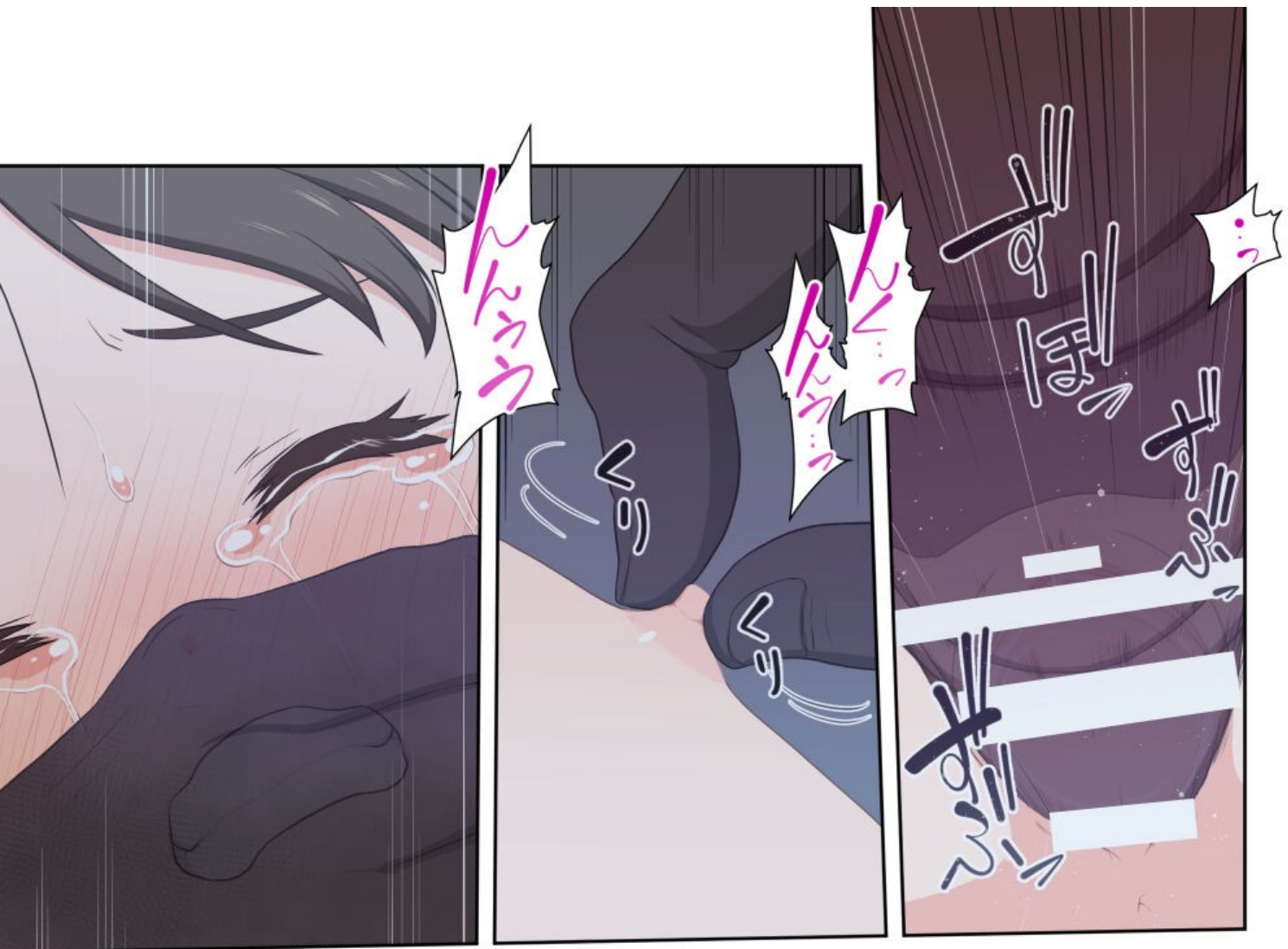
あっ.....あっ!



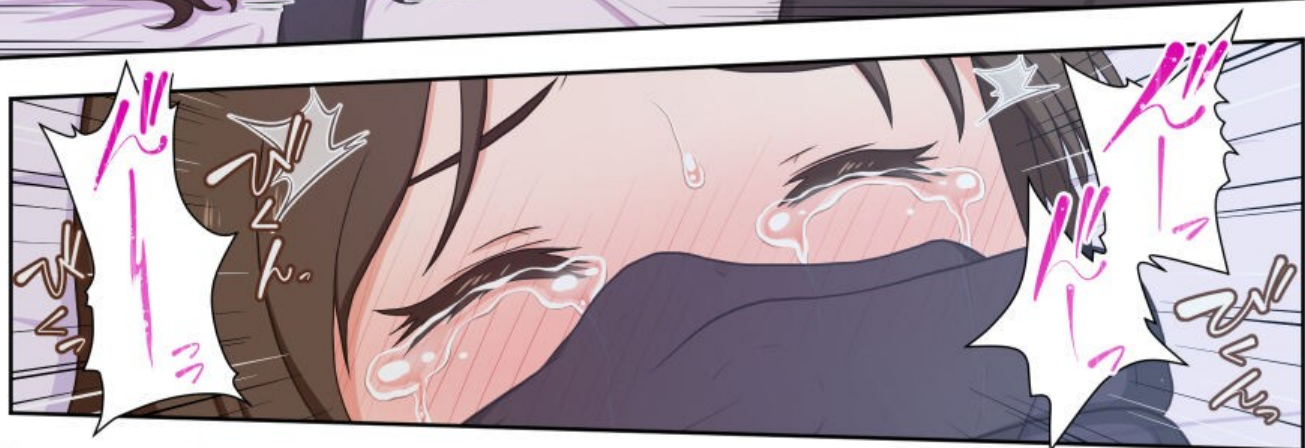










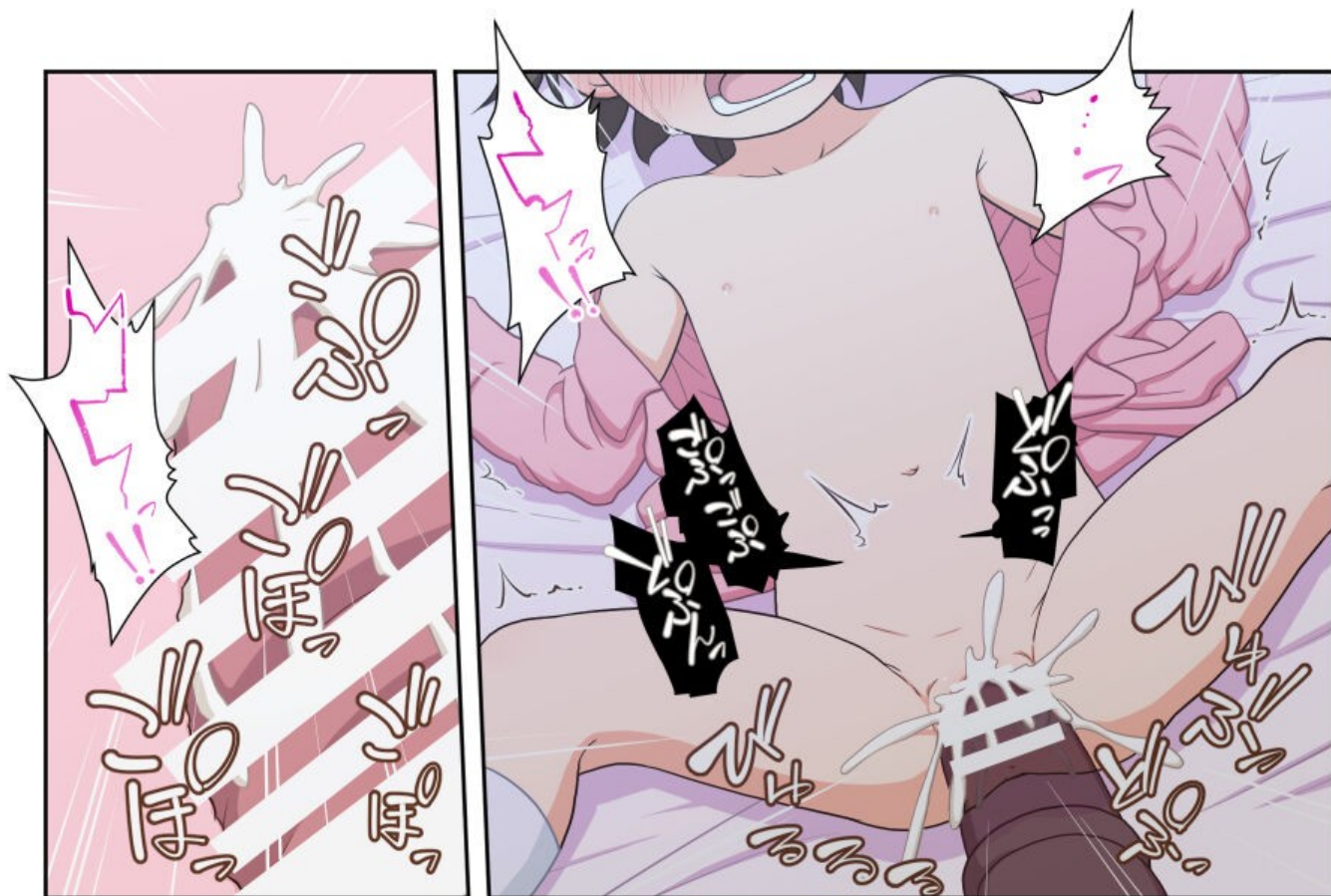


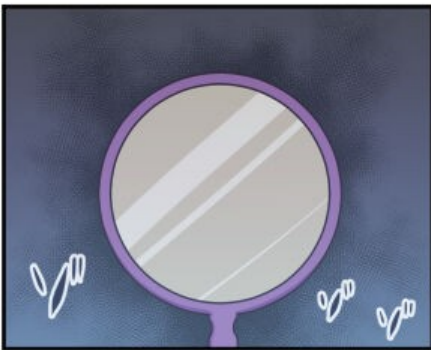


!!

あああああ!!!

ズン







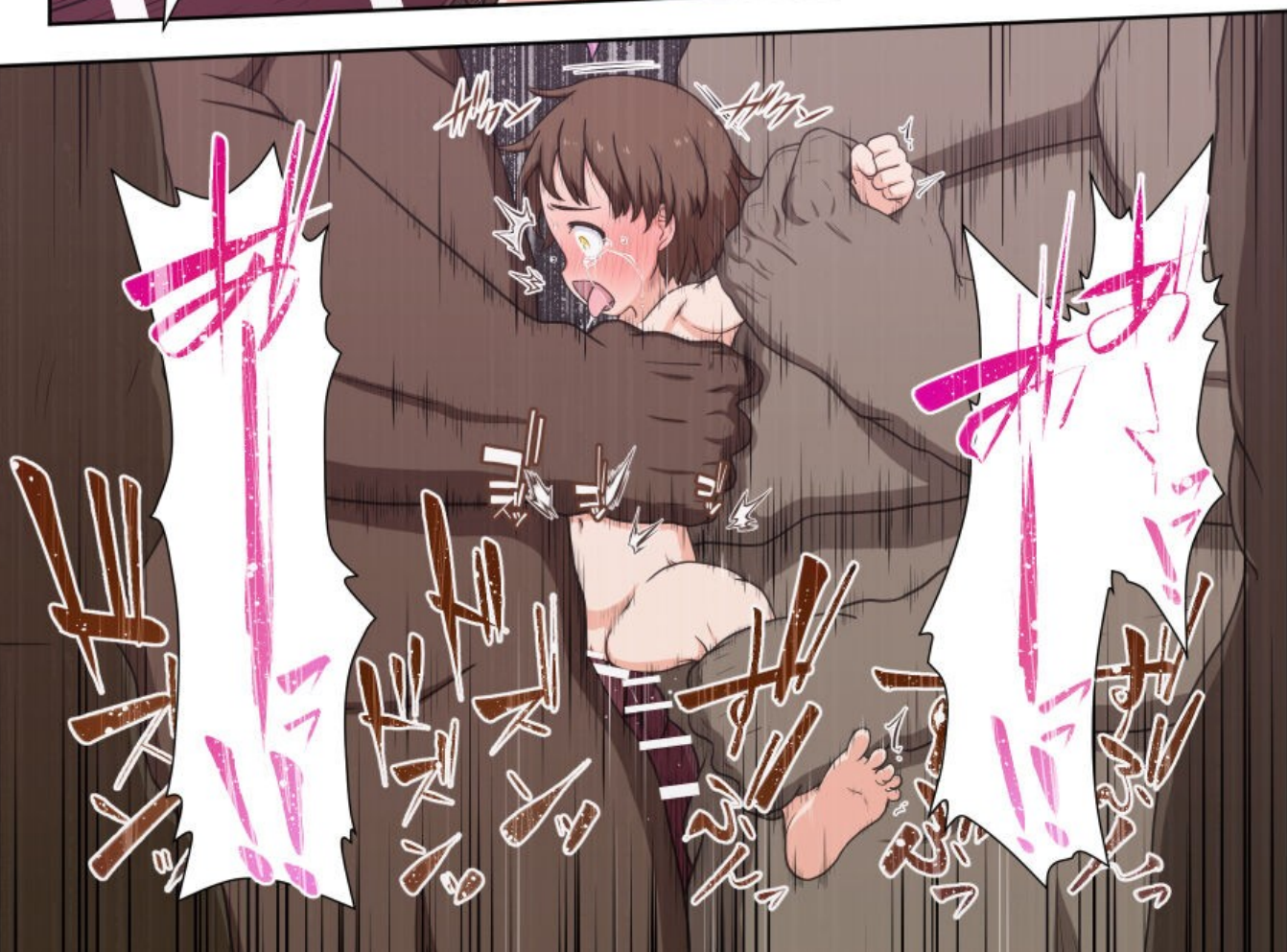
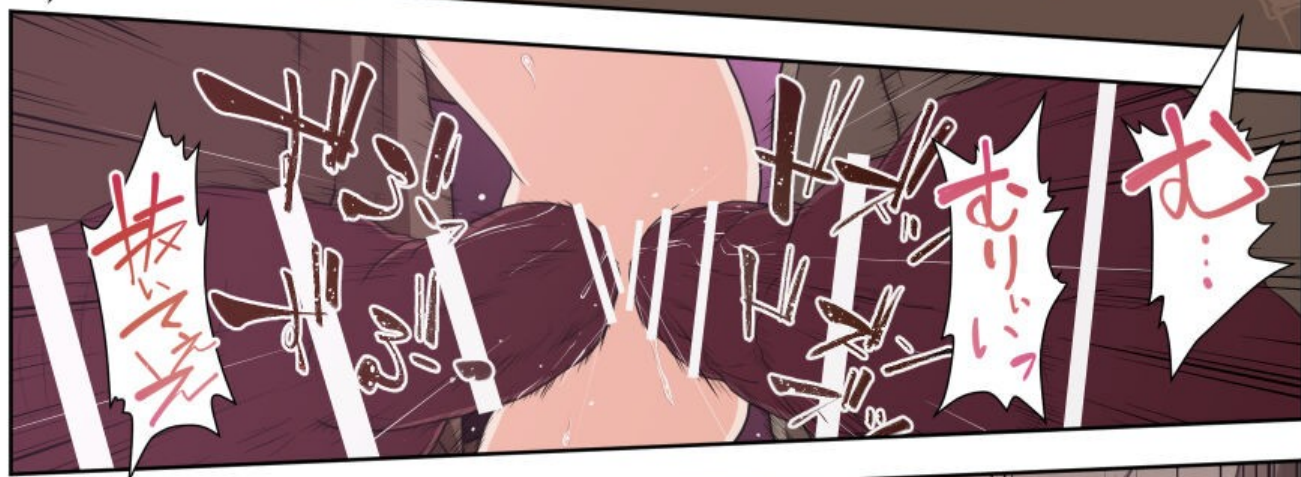


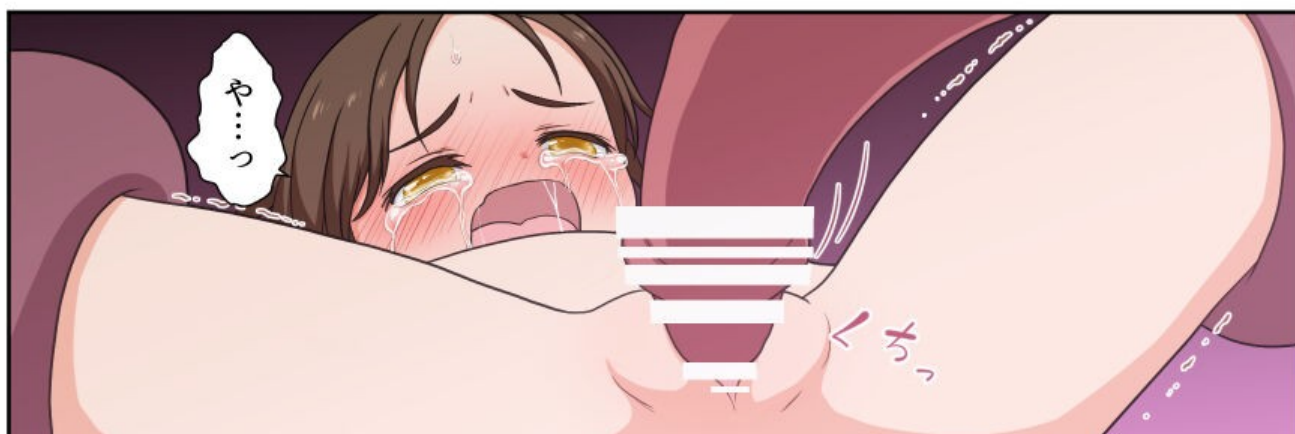


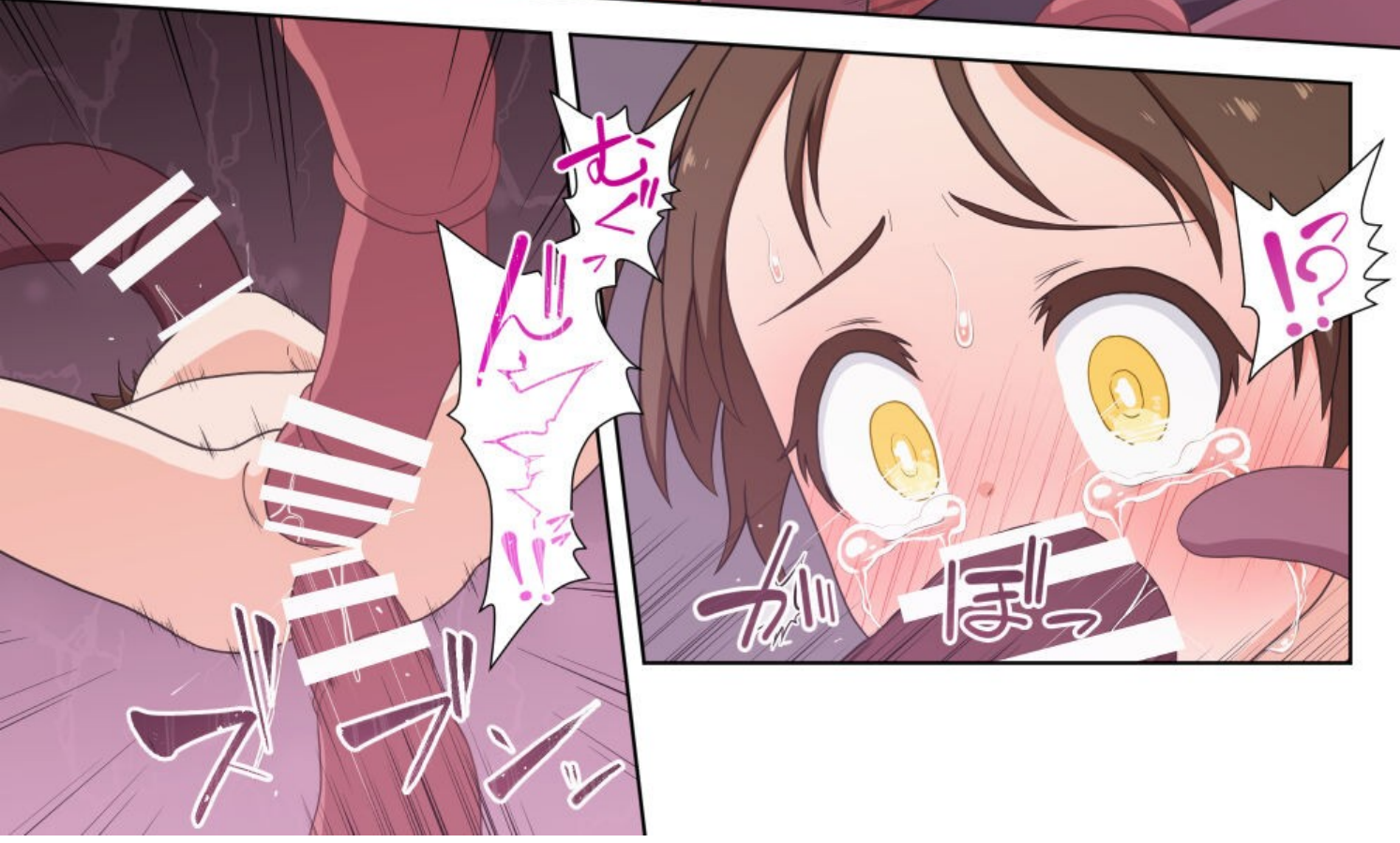




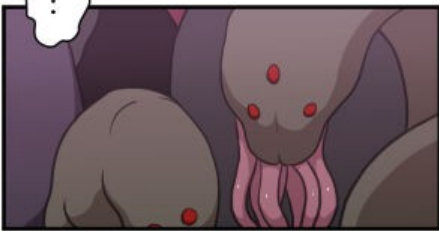


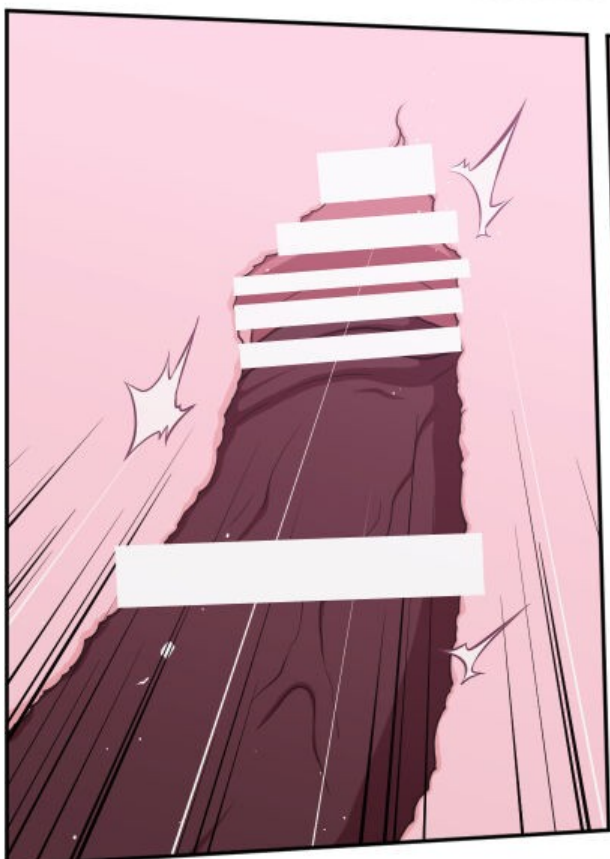
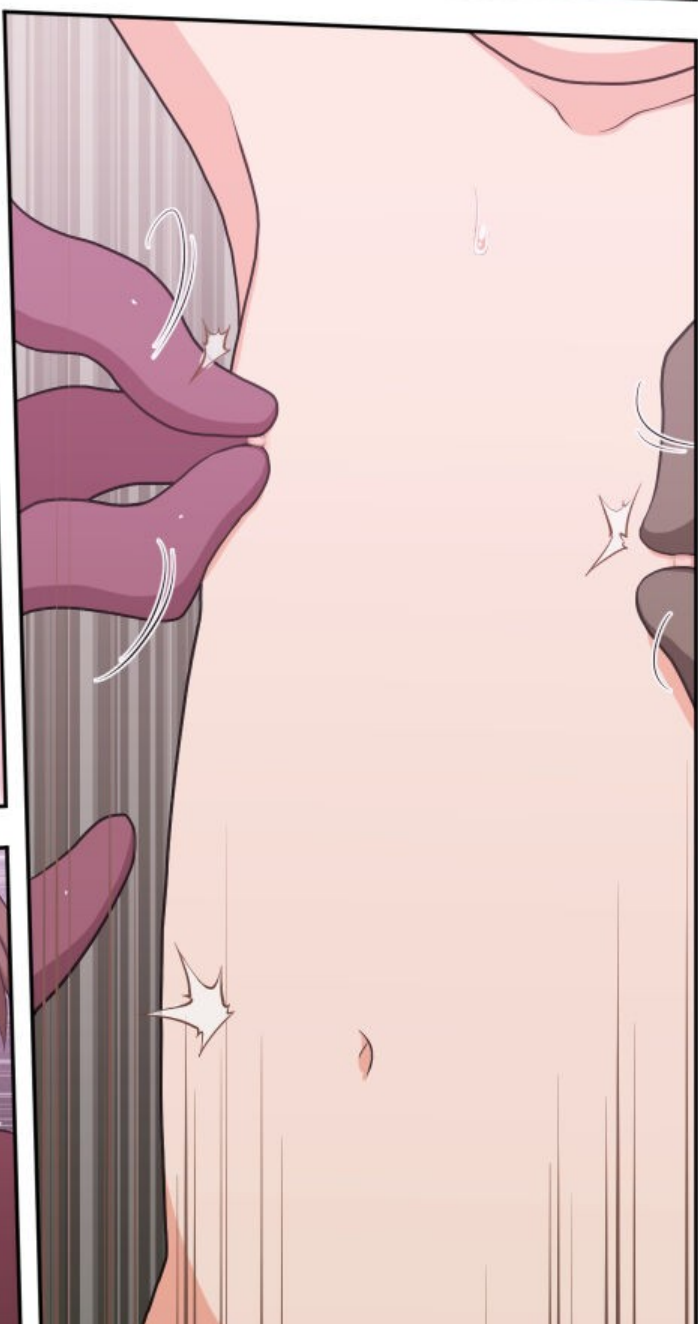


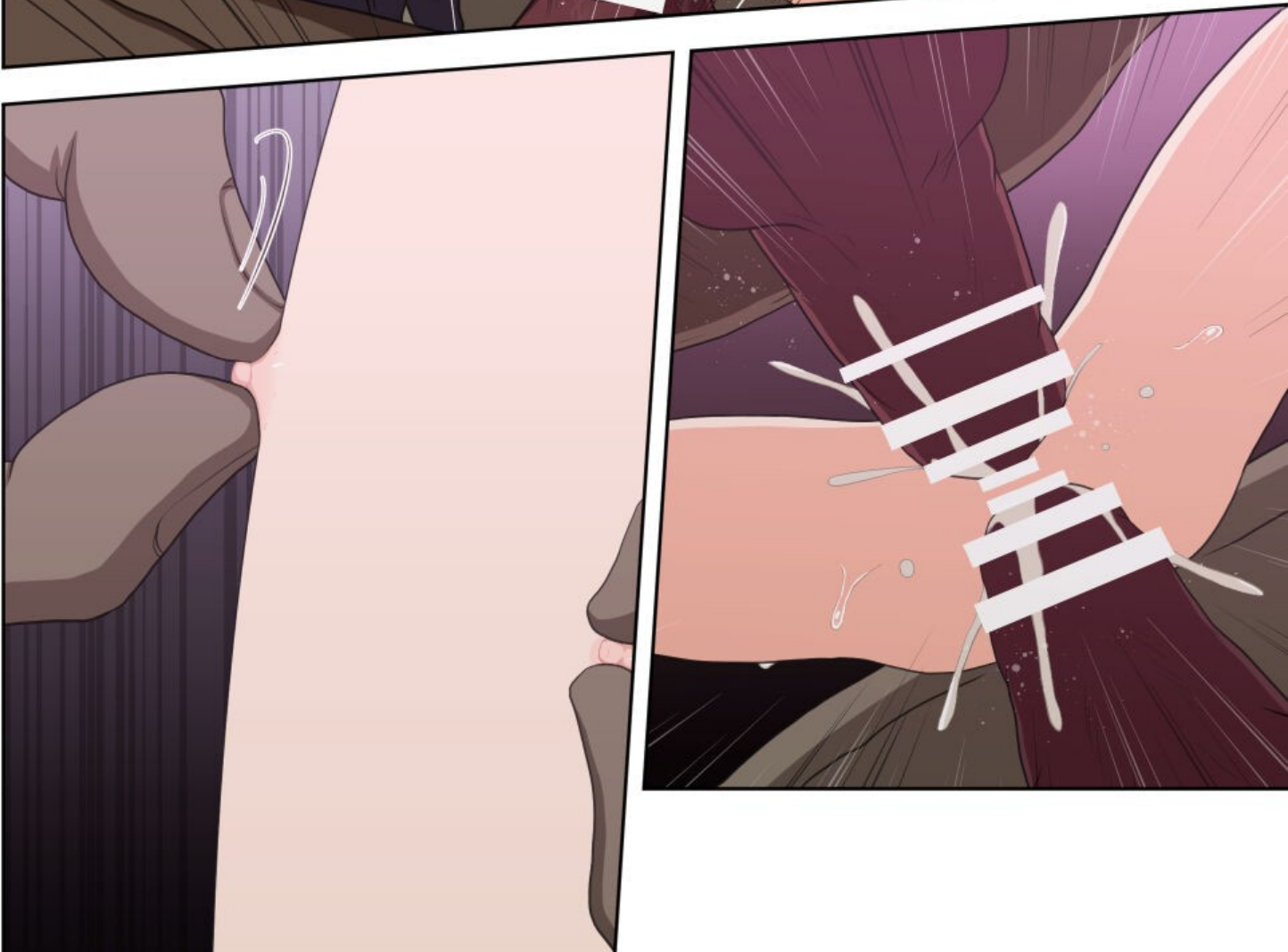


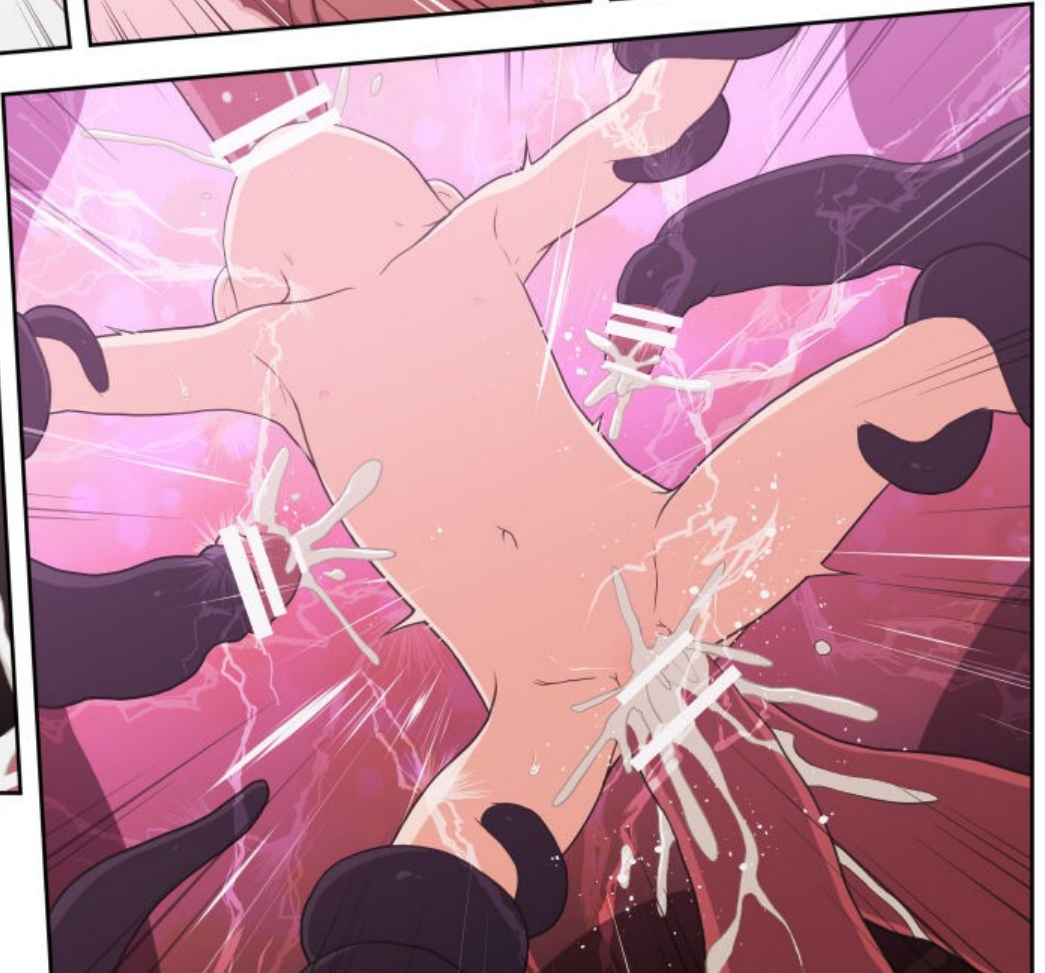
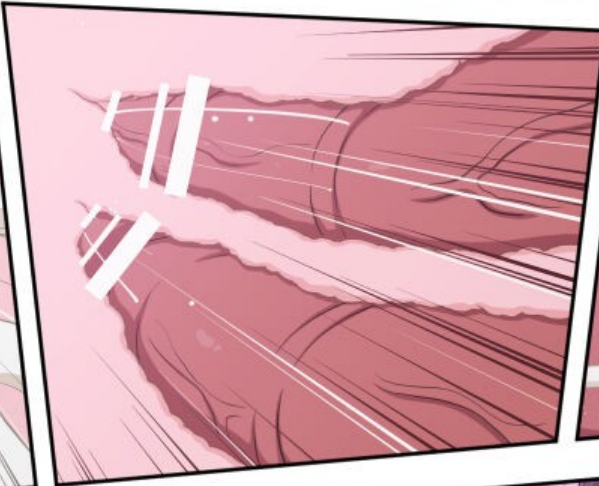
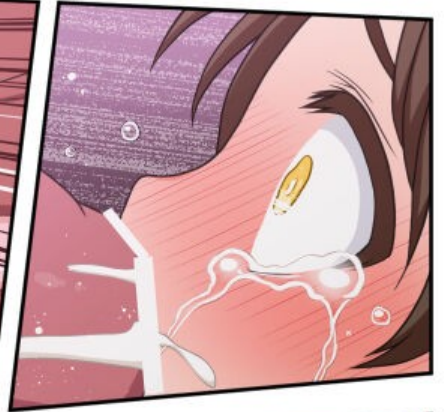
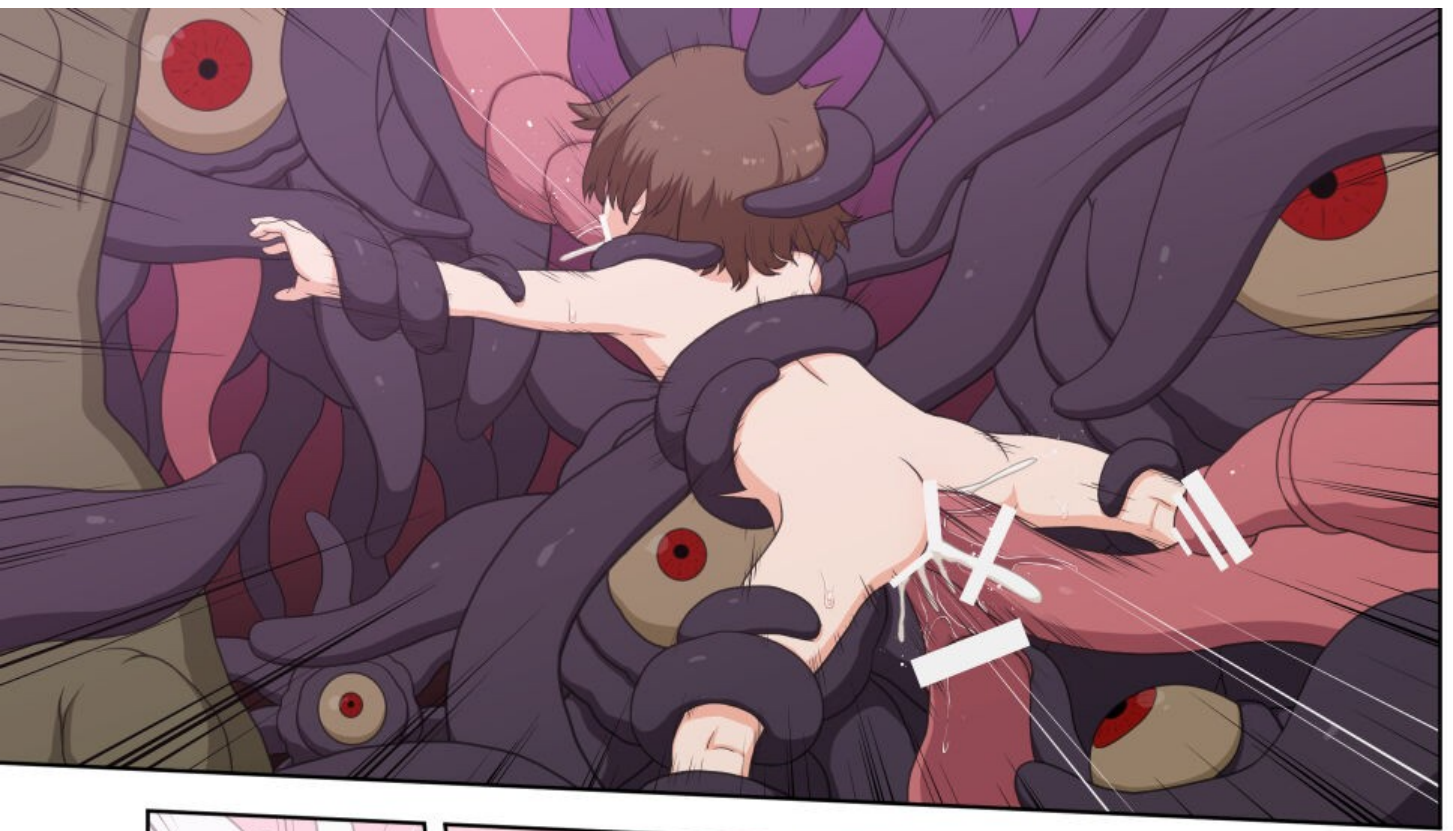


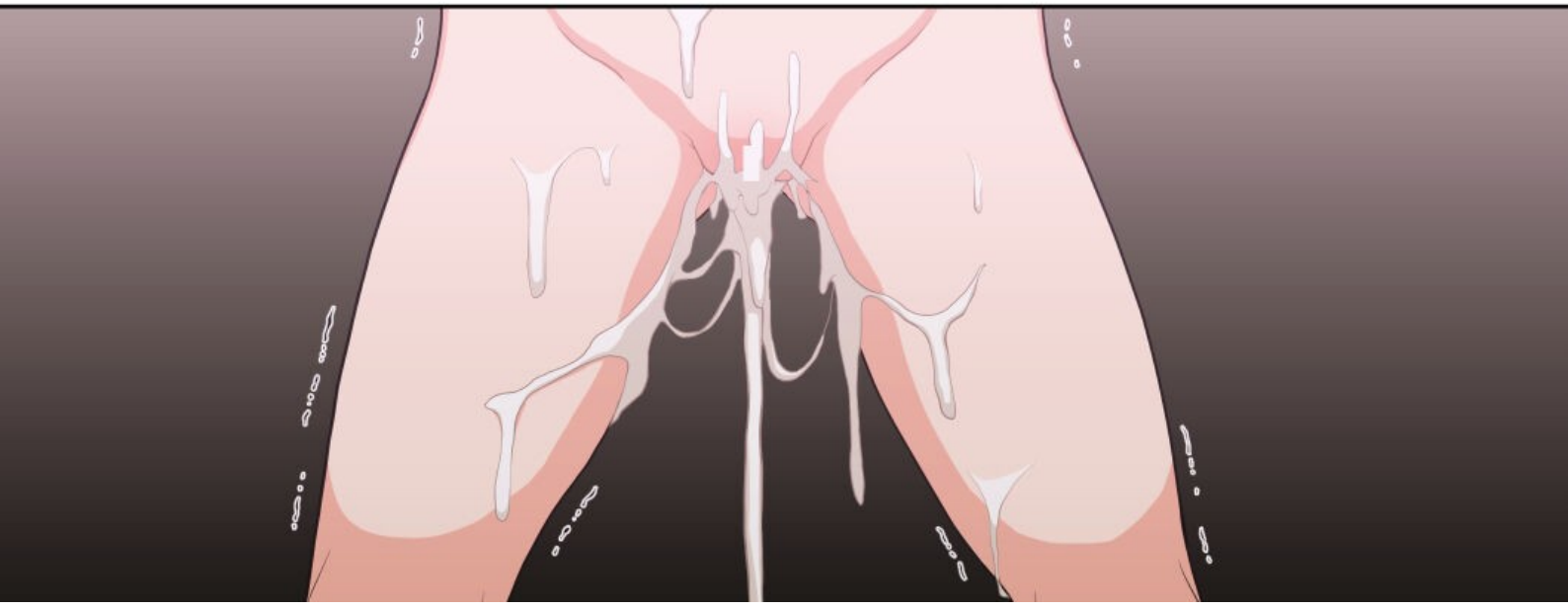








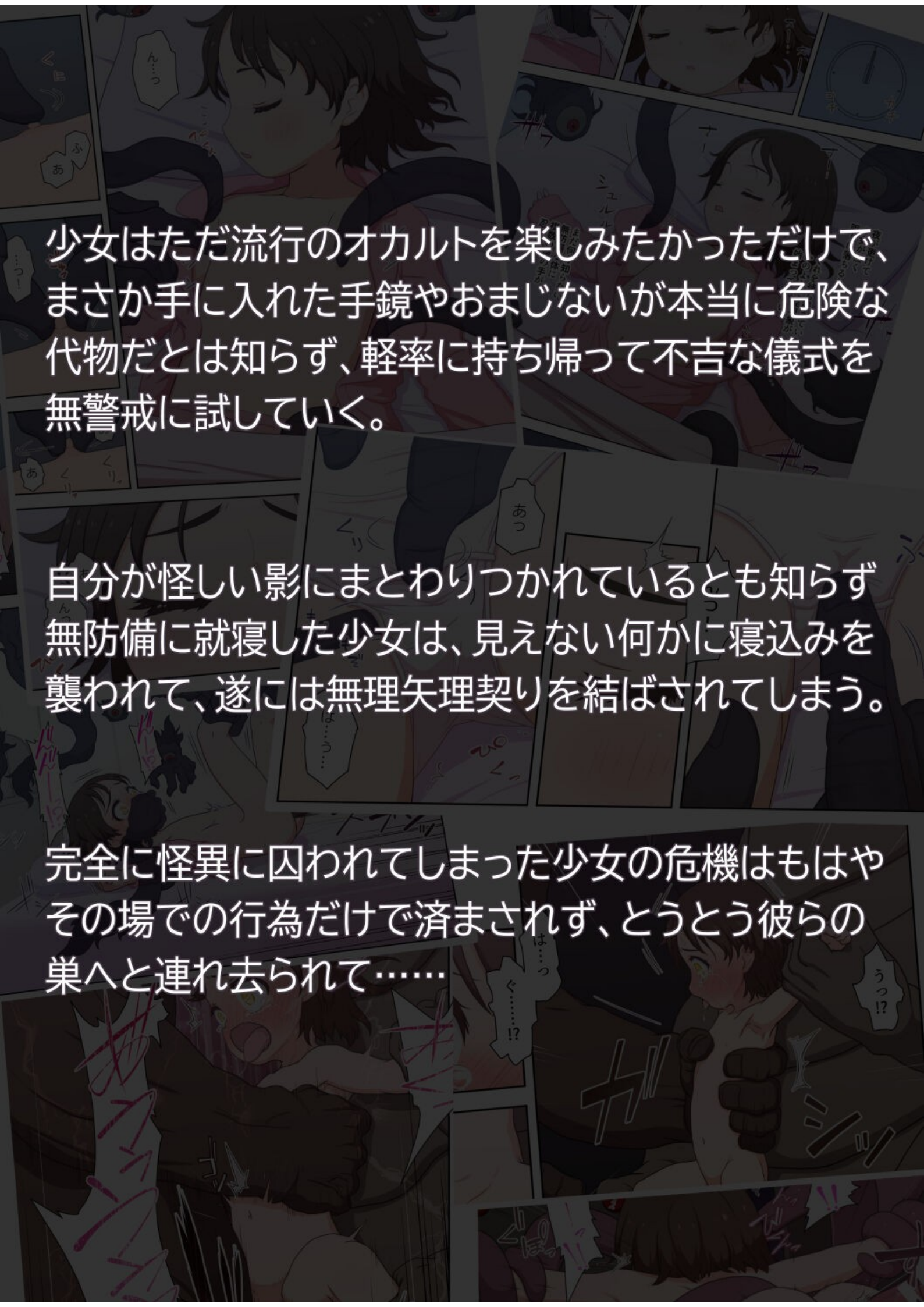




鏡の怪異に囚われた少女

作者：偽もの (<http://pixiv.me/mbby>)

製作年：2022年



少女はただ流行のオカルトを楽しみたかっただけで、まさか手に入れた手鏡やおまじないが本当に危険な代物だとは知らず、軽率に持ち帰って不吉な儀式を無警戒に試していく。

自分が怪しい影にまとりつかれているとも知らず無防備に就寝した少女は、見えない何かに寝込みを襲われて、遂には無理矢理契りを結ばされてしまう。

完全に怪異に囚われてしまった少女の危機はもはやその場での行為だけで済まされず、とうとう彼らの巢へと連れ去られて……

鏡の怪異に 囚われた少女

◆睡眠中に悪戯、挿入で目覚め、中出し、
更には怪異の巣へと連れ去られて……

R18
ADULT ONLY

作:偽もの



少女が手にした鏡と
おまじないはその中でも
「本物」の二つだったが



その地域では昔から
鏡に関するオカルトが
定期的に流行っていて

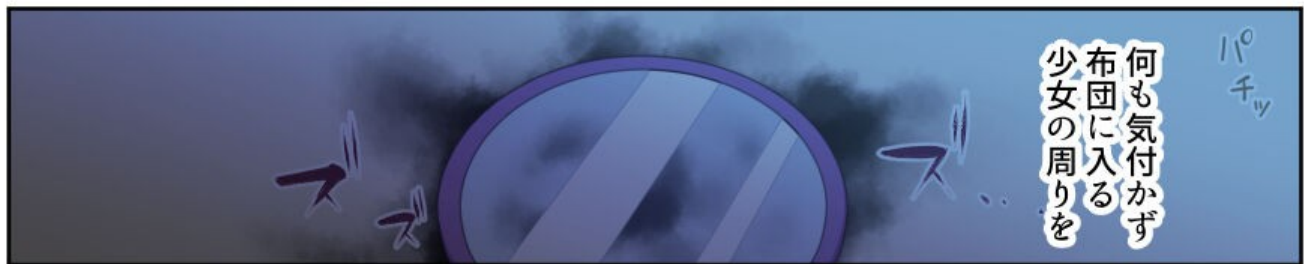
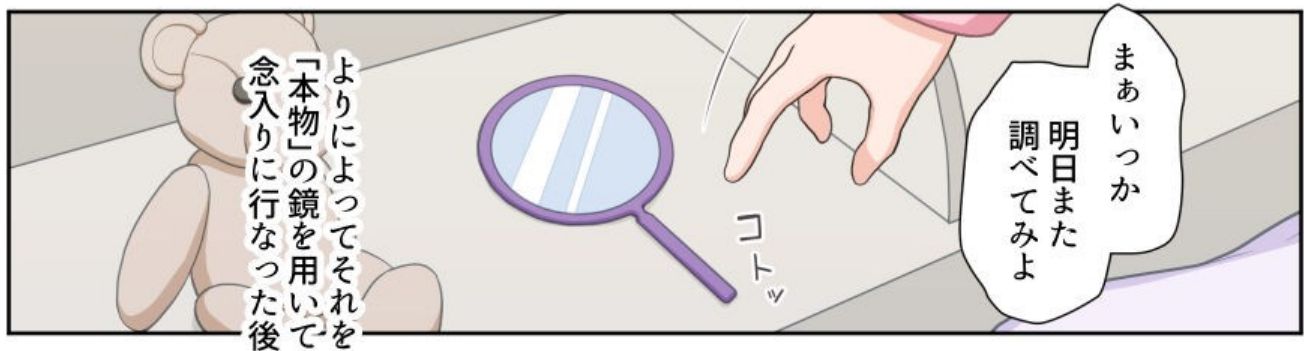


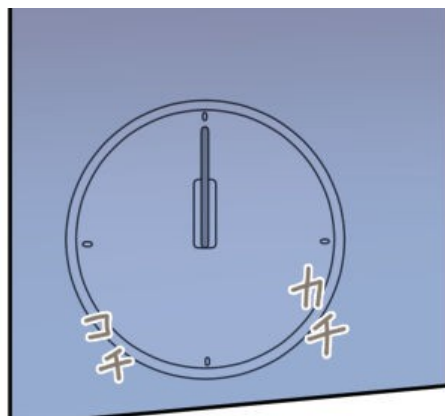
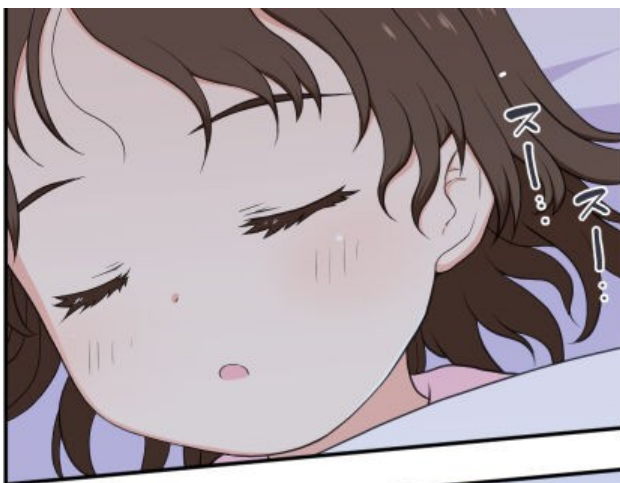
ただ単に流行を
楽しんでるだけで
霊感など一切無い
平凡な少女には
その鏡の不吉さも
まともな怪異も
全く見えておらず



剥き出しの呪物を
持ちながら怪異を
引き連れて家へと
帰っていく





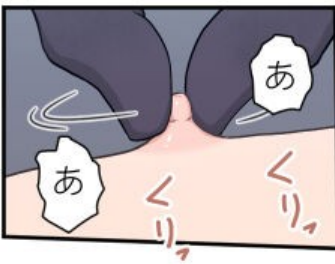


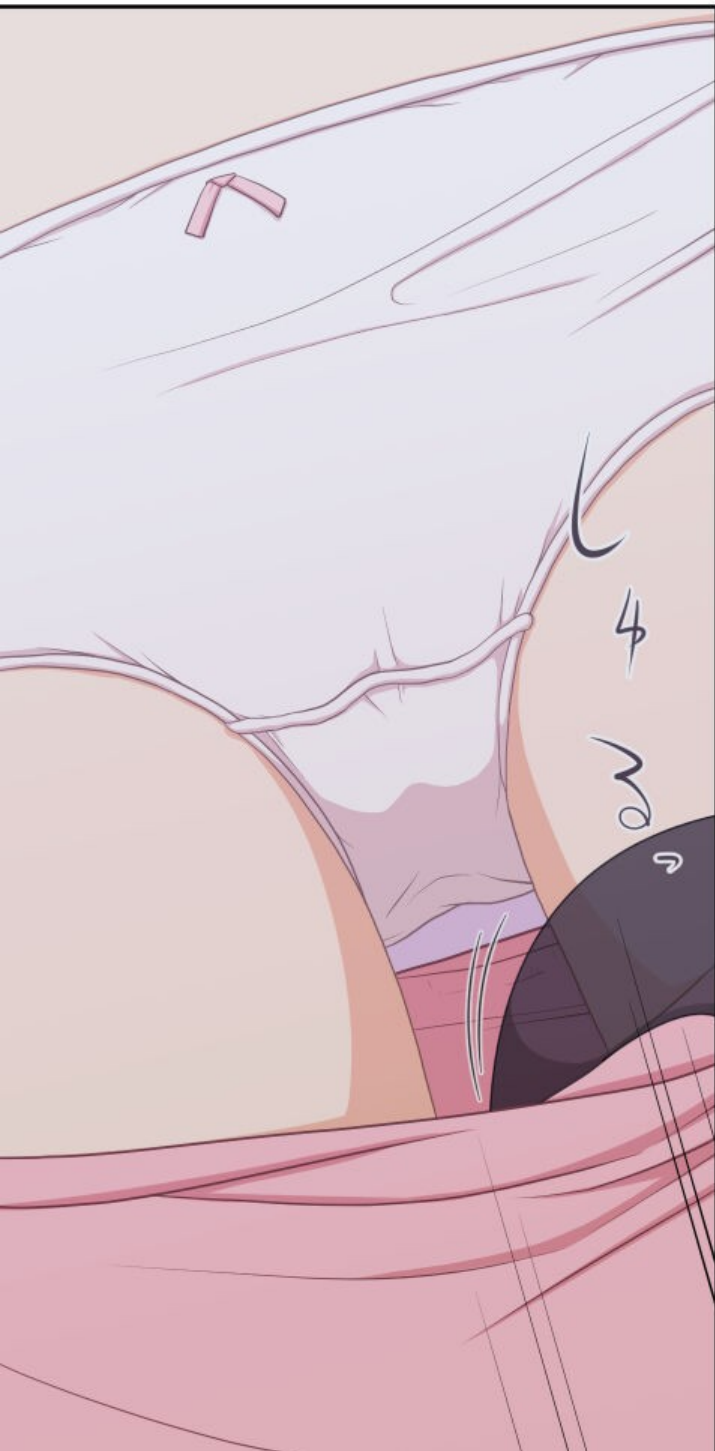
夜が更けて
少女が深く
眠りに落ちると

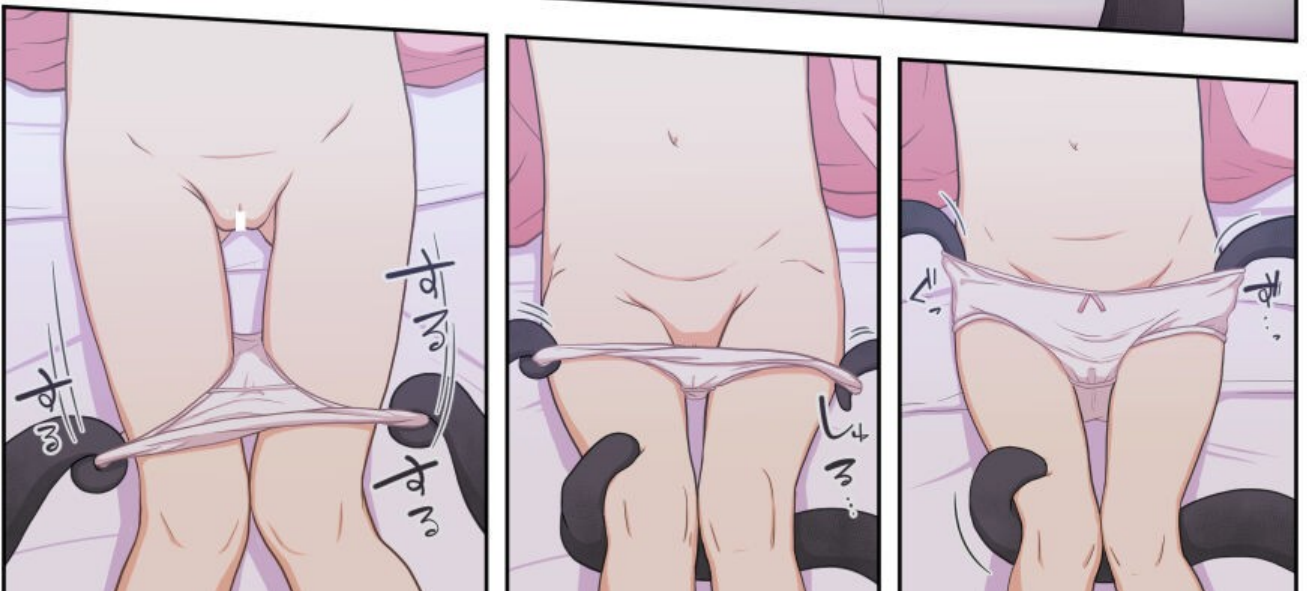
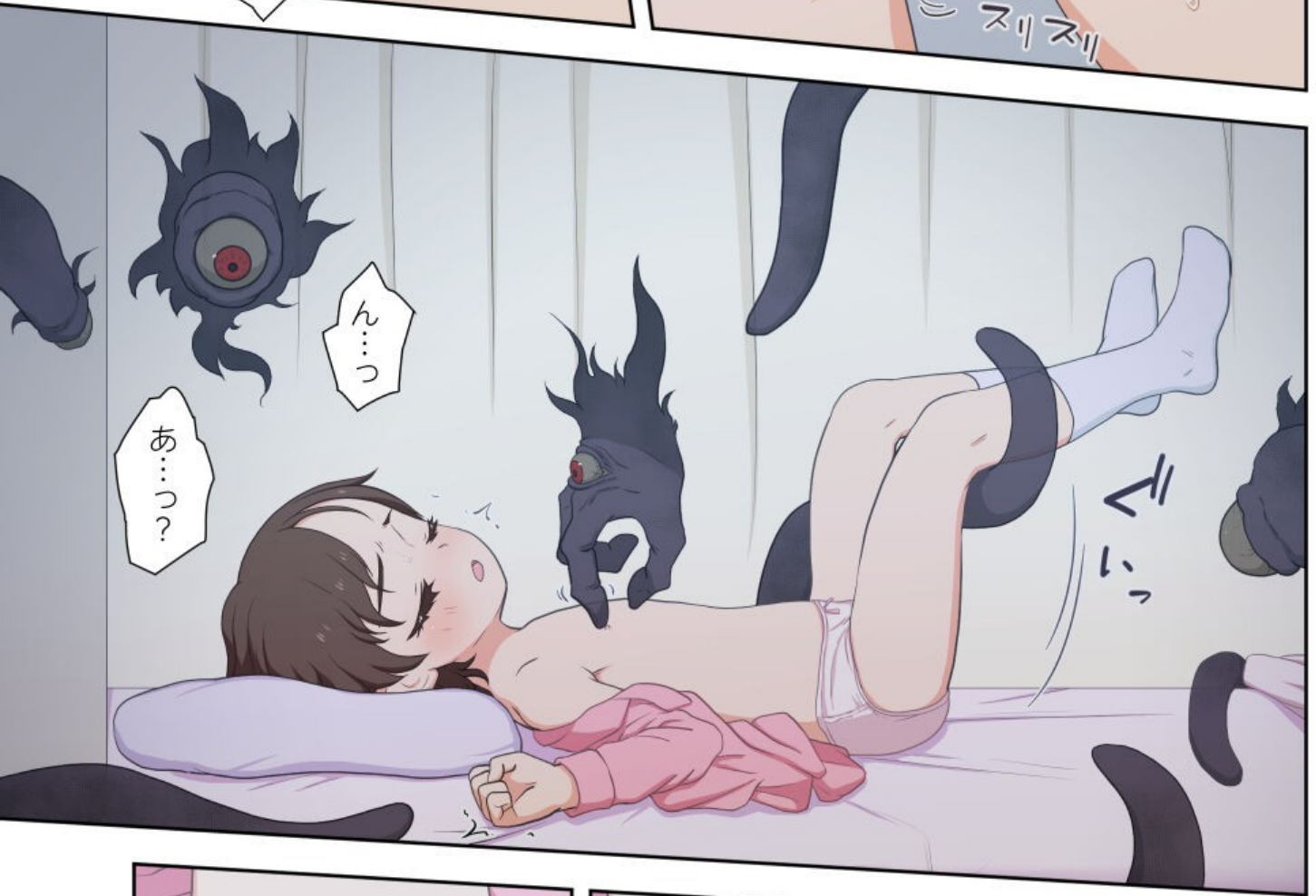
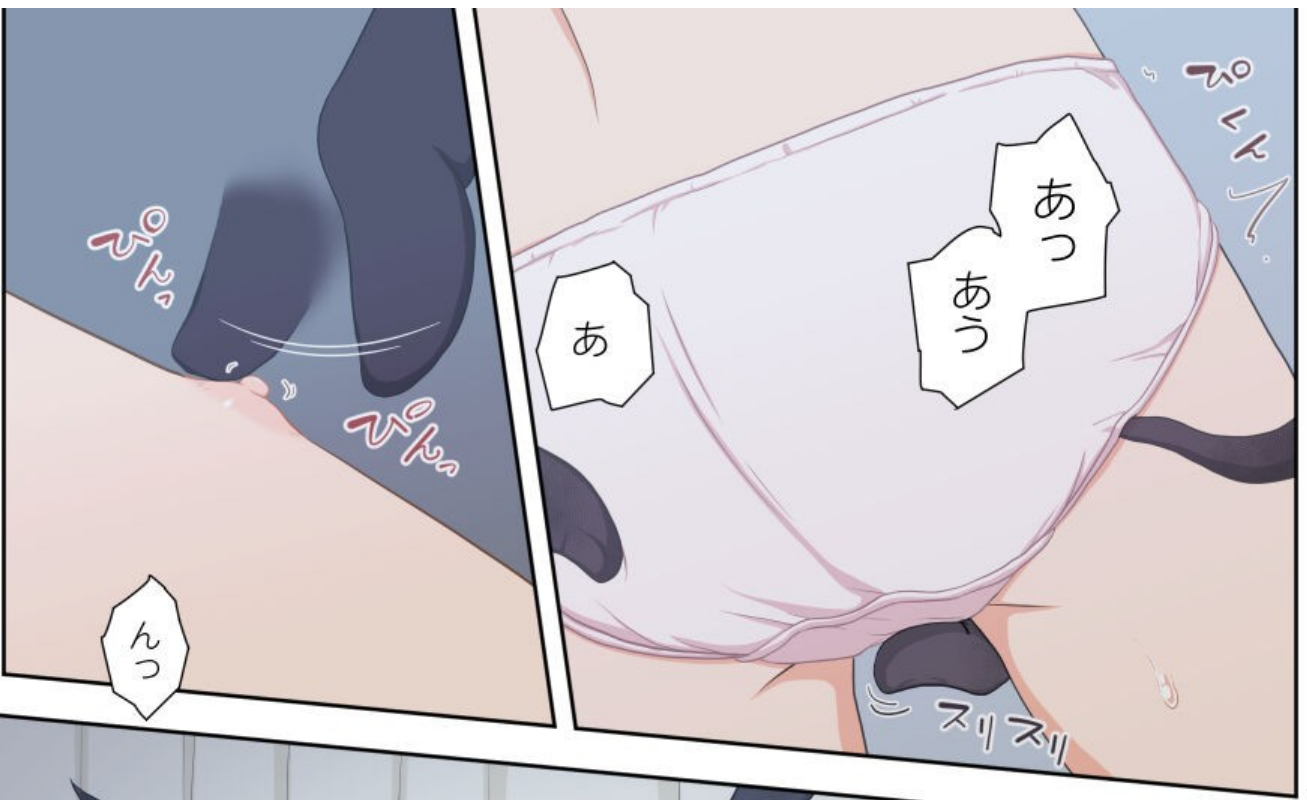
それを待ち構えていた
かのように怪現象が
始まつてしまい

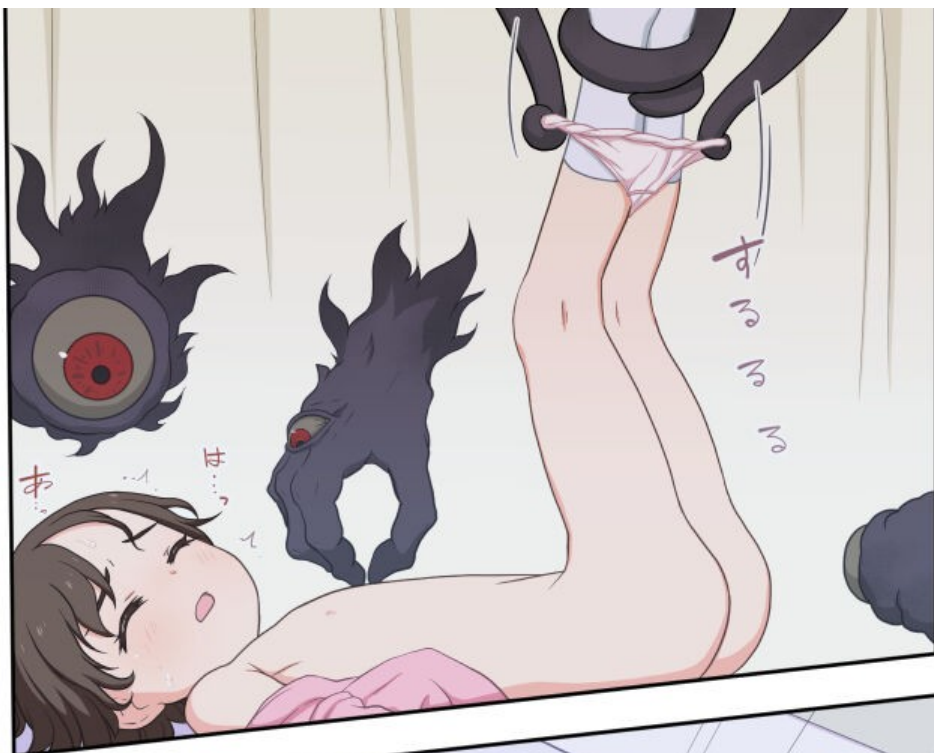
まだ何も知らない
無防備な体に
複数の魔の手が
忍び寄る









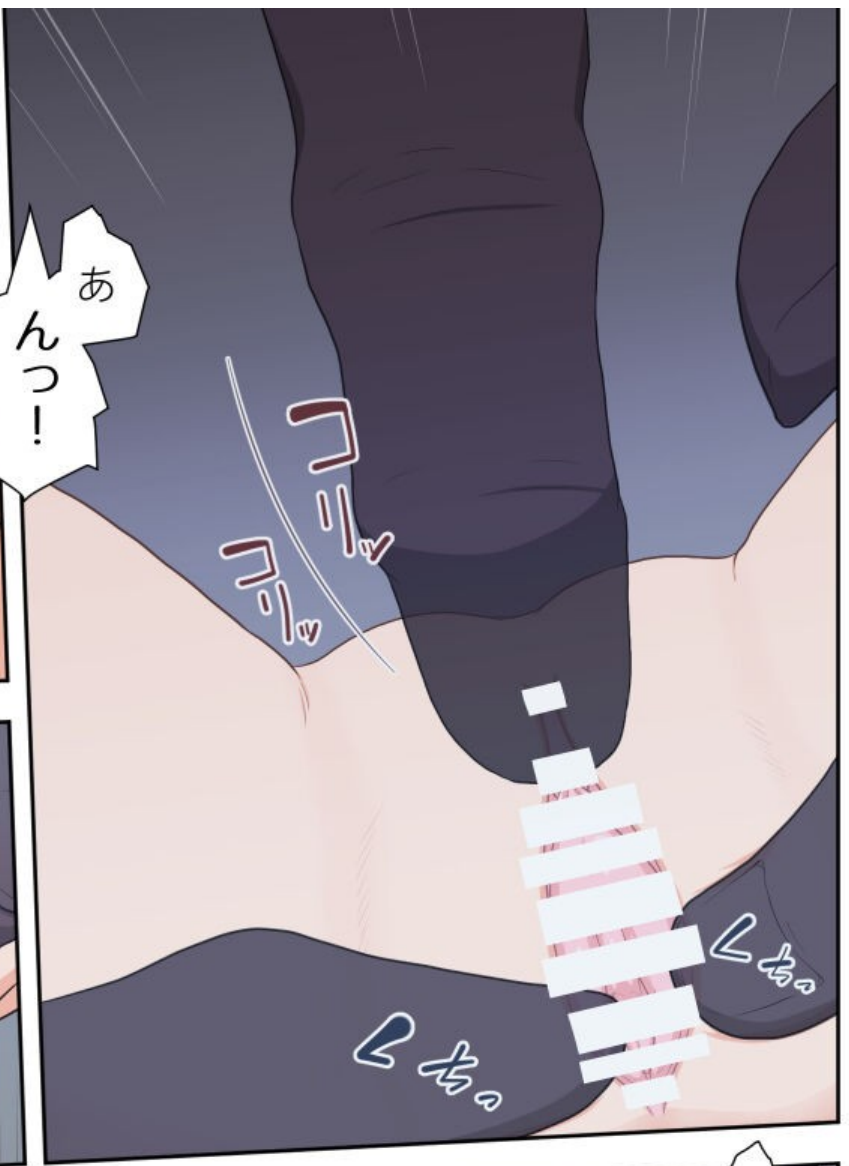




あ
んっ!



っ!
!?



コッ
コッ

ふっ
ふっ



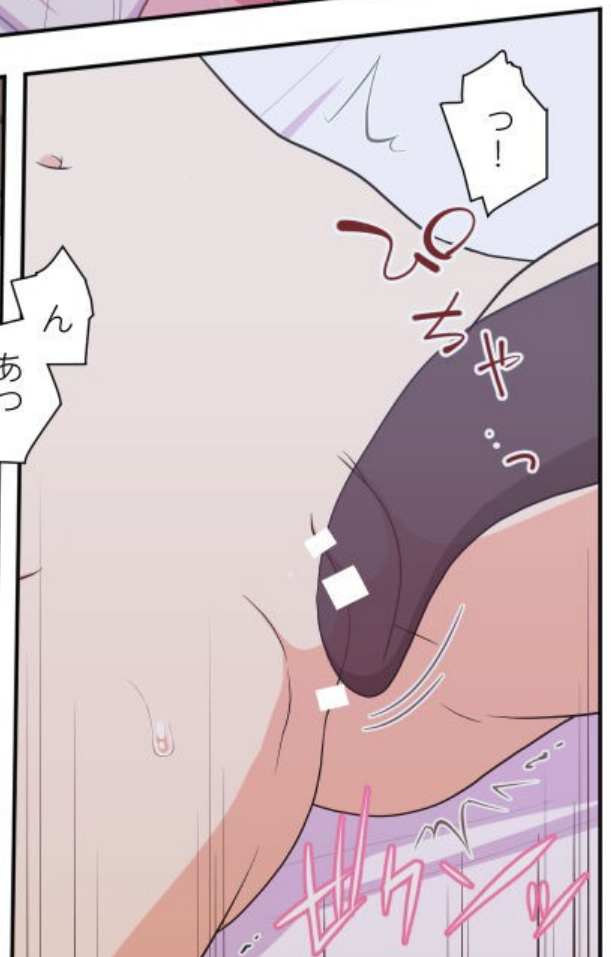
んっ...
んっ

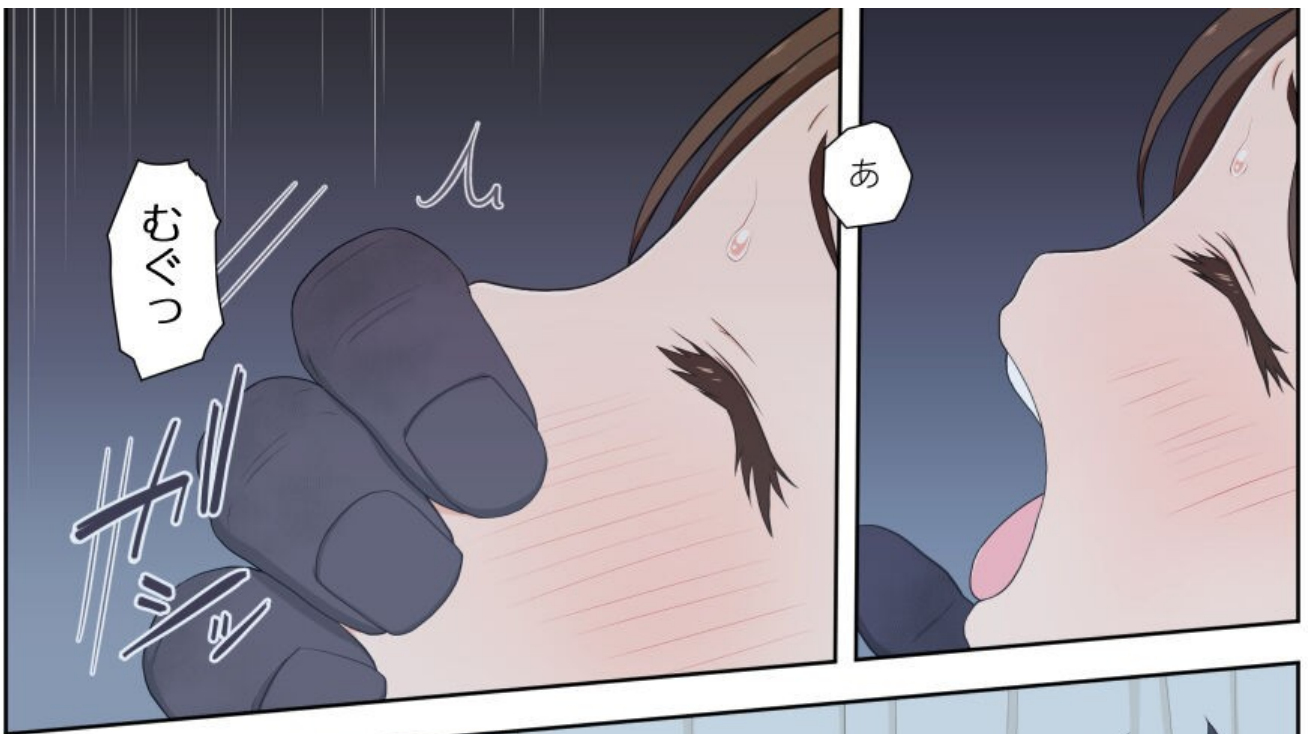


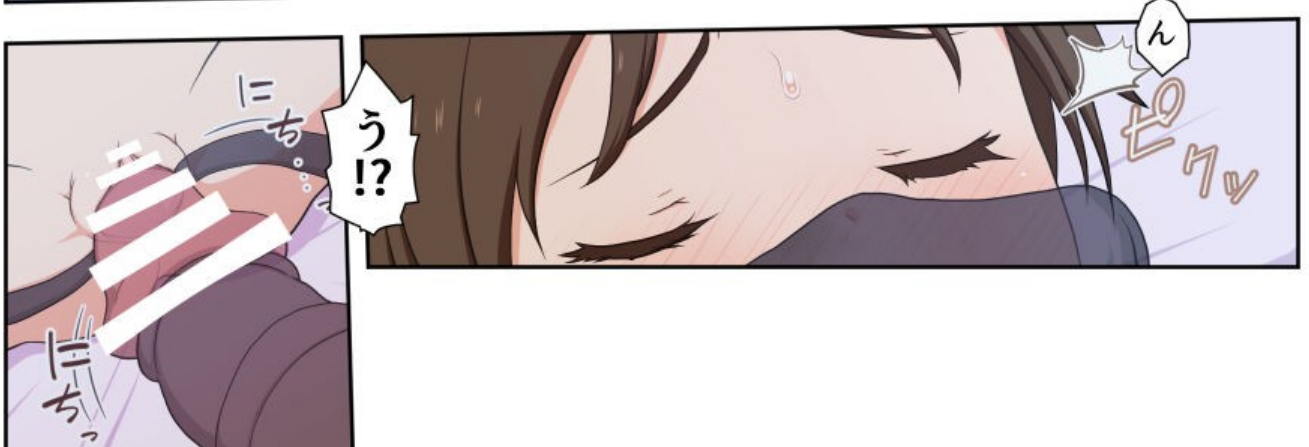
ふっ
ふっ

あ...
ん...
っ

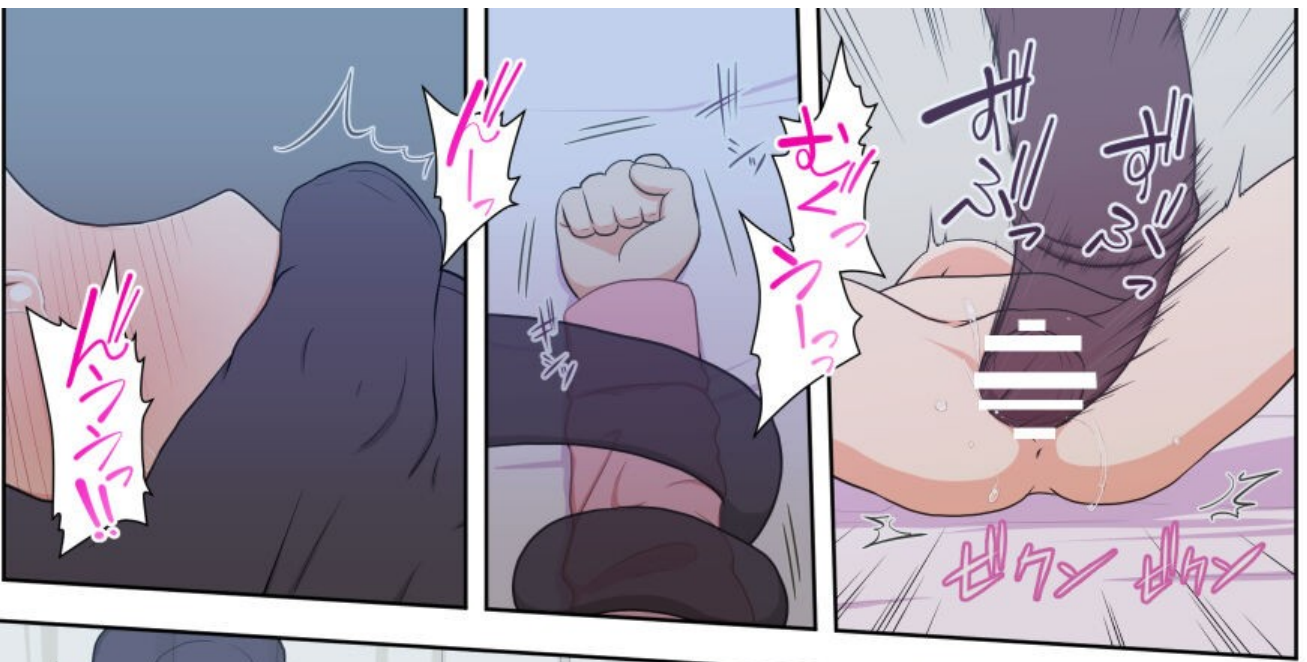
んっ
んっ

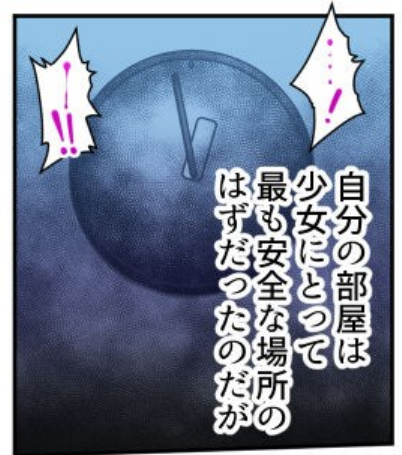


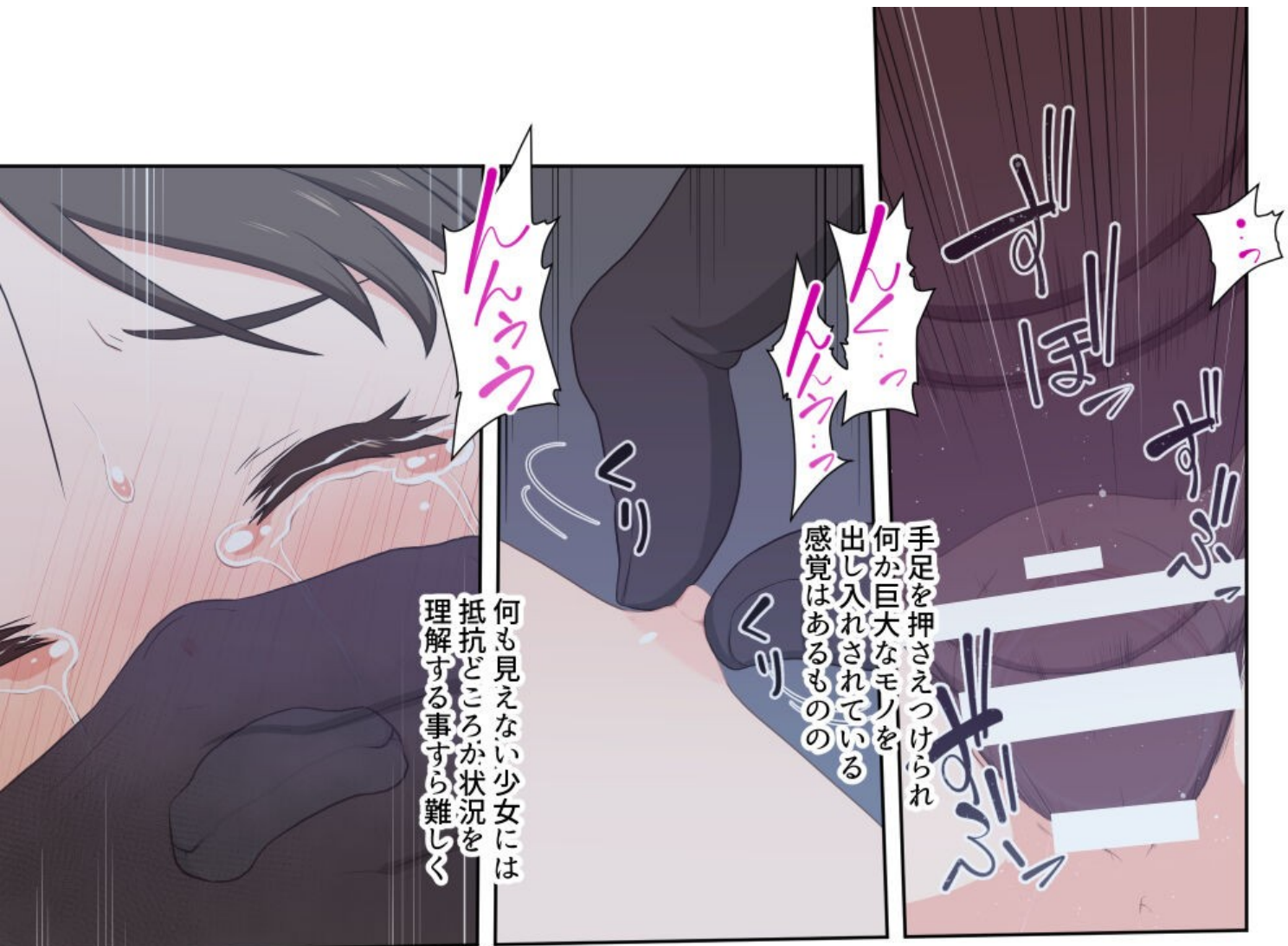












行為が進むほど
少女は何かを奪われ
周囲の影の力が増し

最終段階まで近づくと
もはや巨大な化け物に
襲われているような
状態になってしまい

!?

突然大きな手に
掴まれたような
感覚のあと

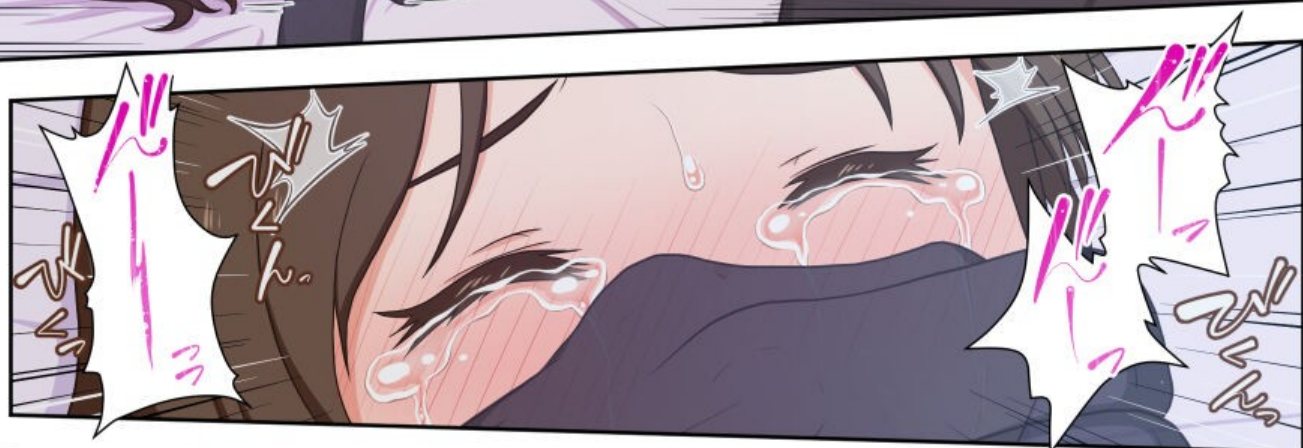
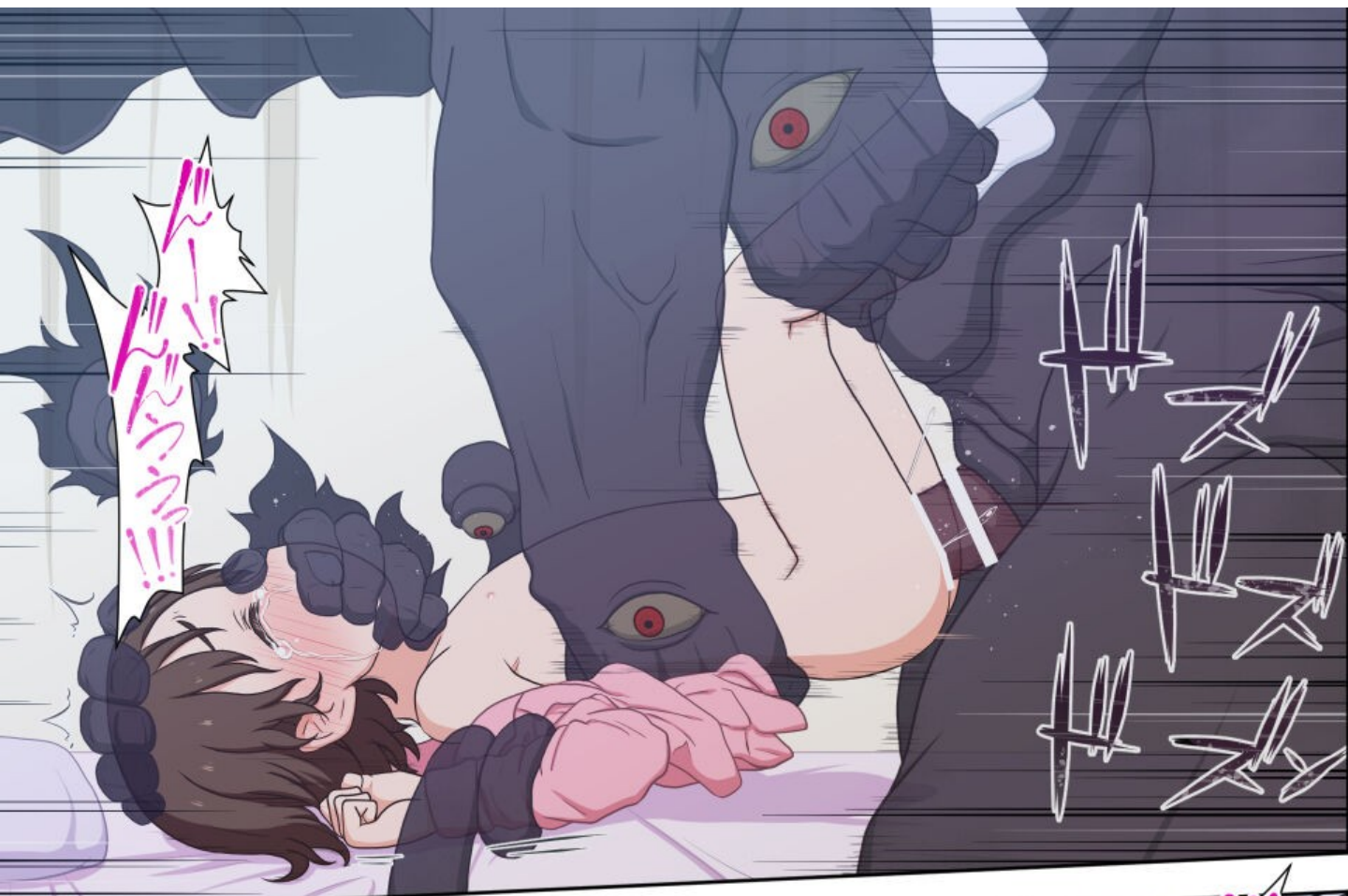
挿入されている
巨大な異物が
更に大きく固く
膨らみ始め

それが射精の近づいている
危険な兆候だと知らない
ちいさな体に

目に見えぬ巨体の
容赦ないスパイトが
襲いかかる

んんん!!

んんん!!

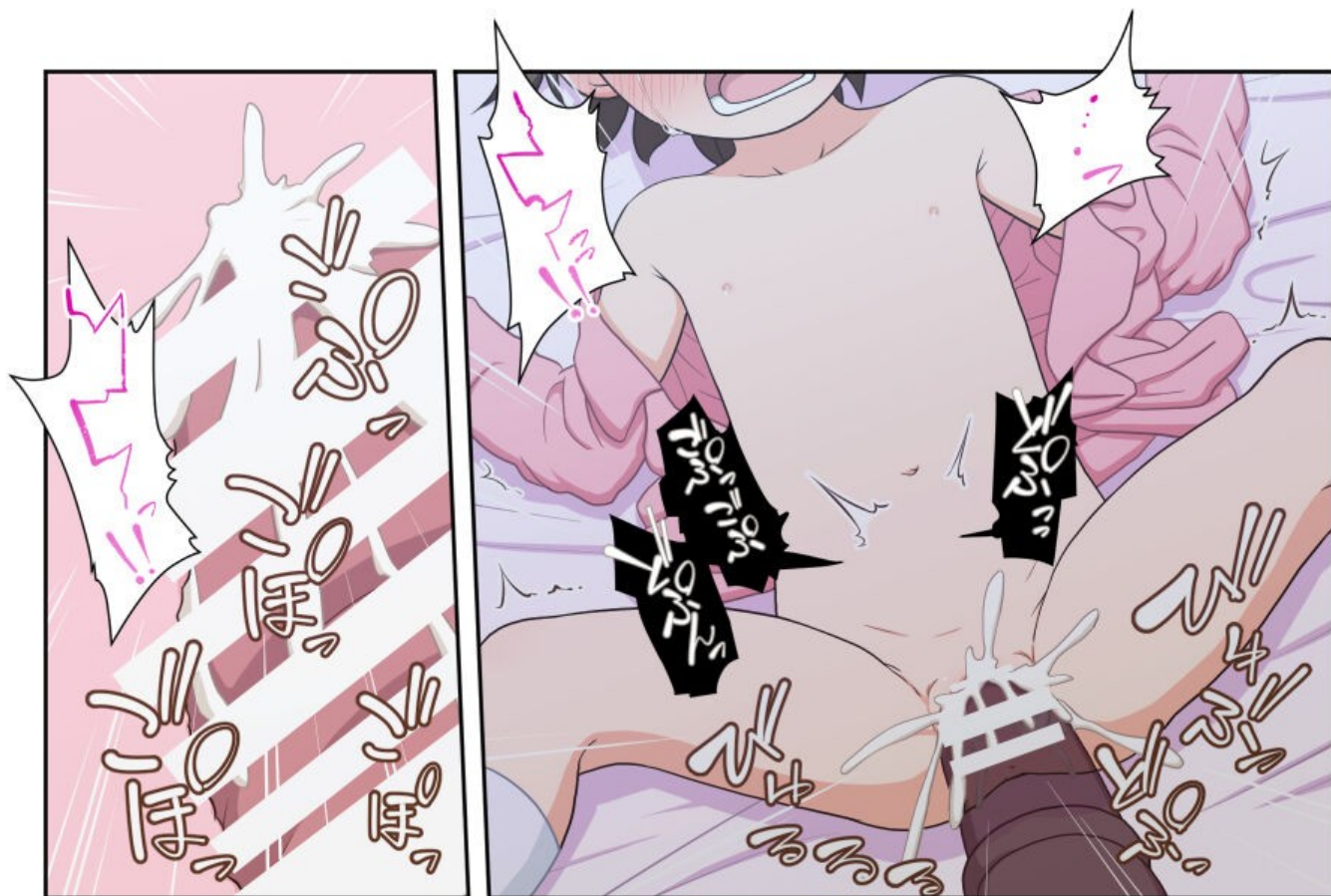


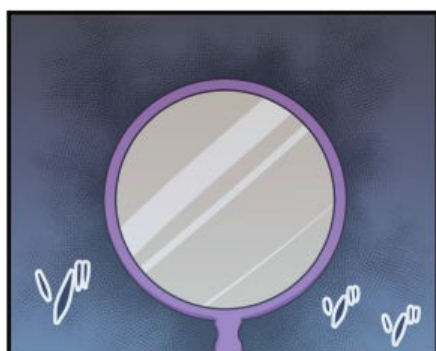


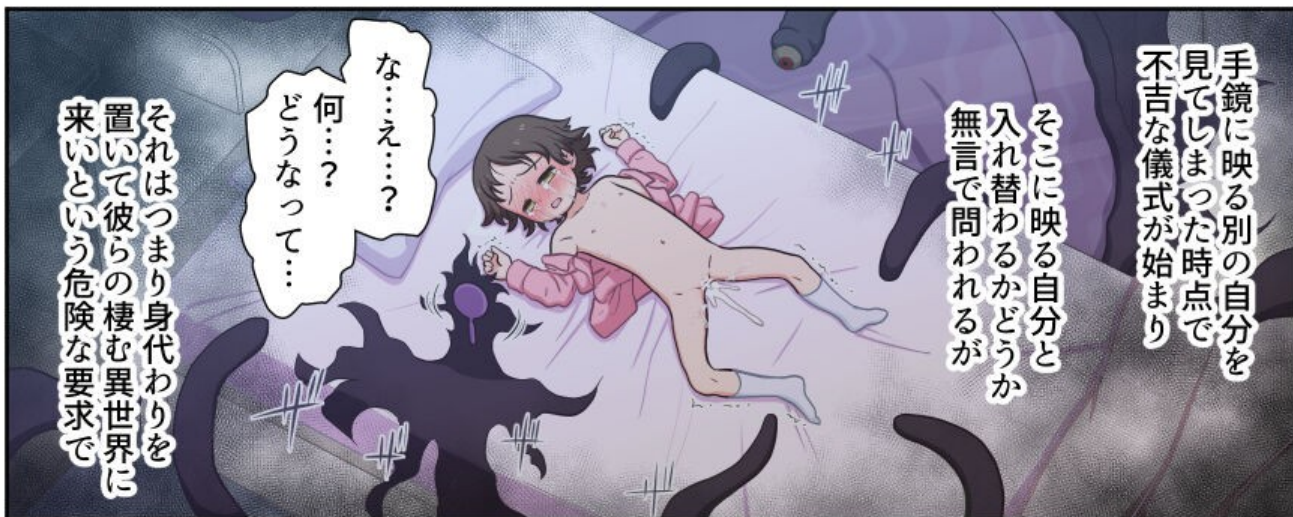
!!

あああああ!!!

ズン







手鏡に映る別の自分を見
てしまった時点で
不吉な儀式が始まり

そこに映る自分と
入れ替わるかどうか
無言で問われるが

な...え...?
何...?
どうなって...

それはつまり身代わりを
置いて彼らの棲む異世界に
来いという危険な要求で



当然何も知らない
少女に回避出来る
ようなものでは無く

えっ...え!?
やっ
誰か...

遂に小さな獲物は
完全に怪異に囚われ



彼らの巣へと
連れ去られていく



契約が成立すれば
彼らの世界へと
誘拐される事になるが

魔物や怪異の契約は
その大半が正しく断らねば
強引に結ばれてしまう
悪質な代物だらけで

あっ!?

ガッ
ッ

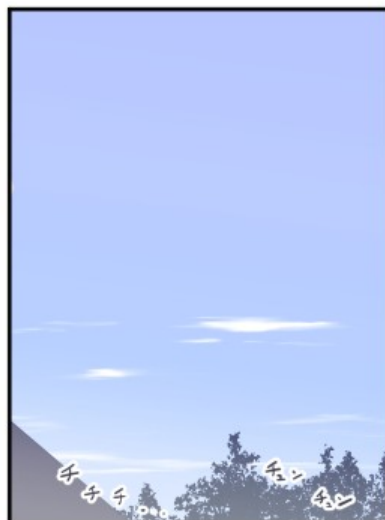


あ…れ……？

翌朝、日常の世界に
目覚めた少女には
何の異変も無く



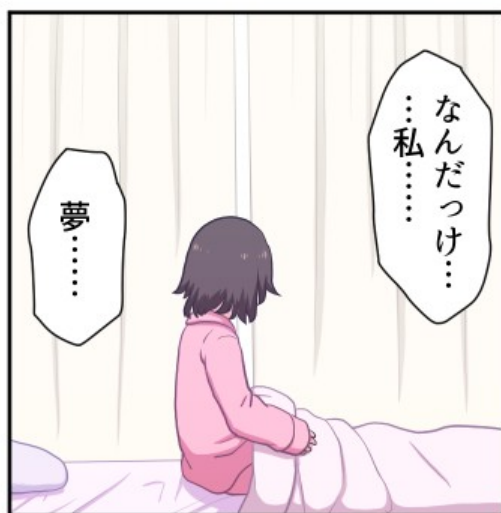
ん……



そう…次…

次の子に
渡さなきゃ…

怪しい鏡もまた
別の誰かへと渡り
記憶から消えていく



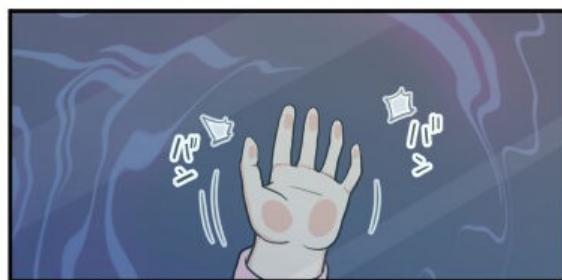
なんだつけ…
…私……

夢……



そうだ

鏡……





誰の助けも届かない
化け物の巣の中まで
連れ去られてしまった
不運な少女は

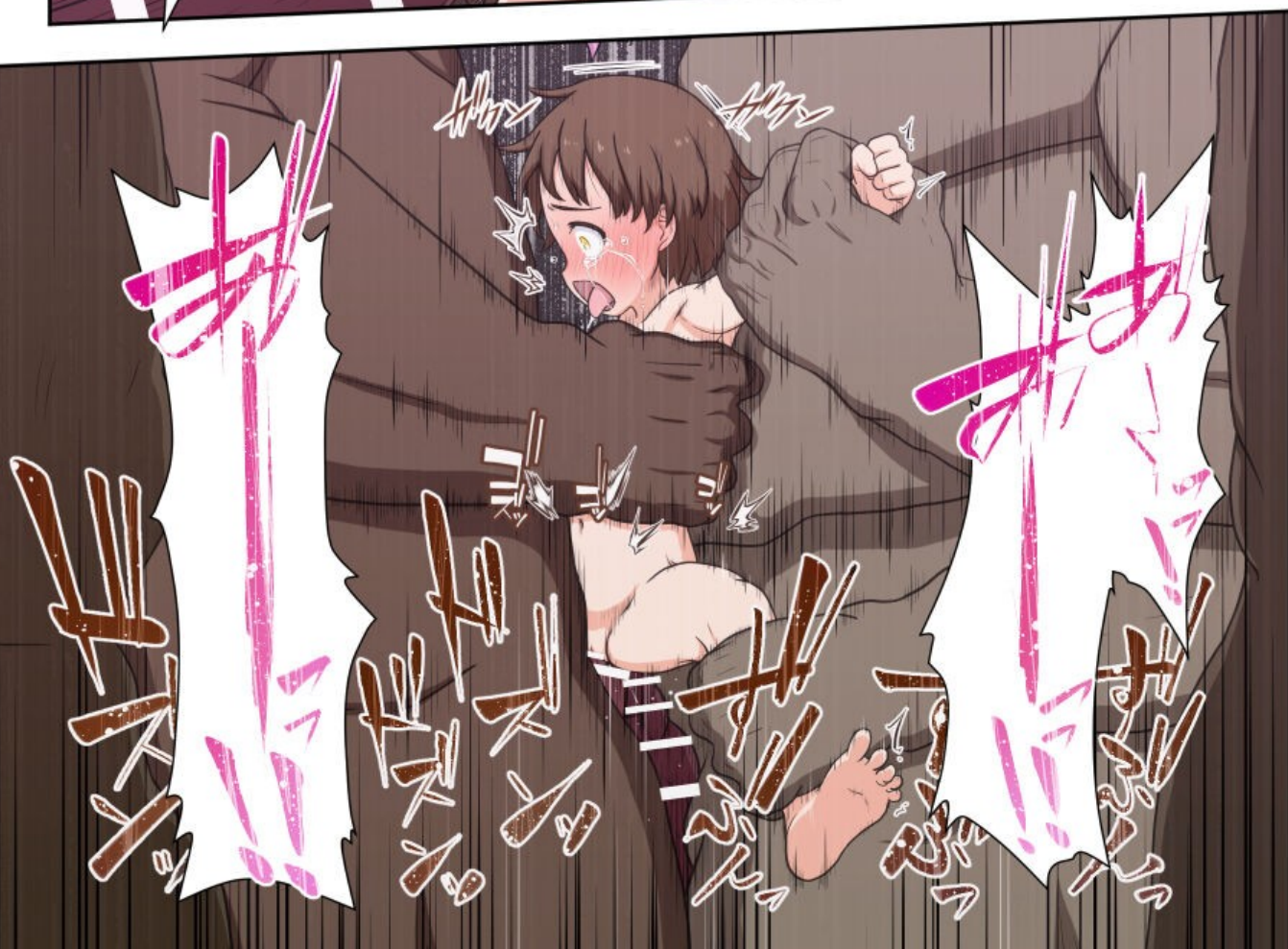
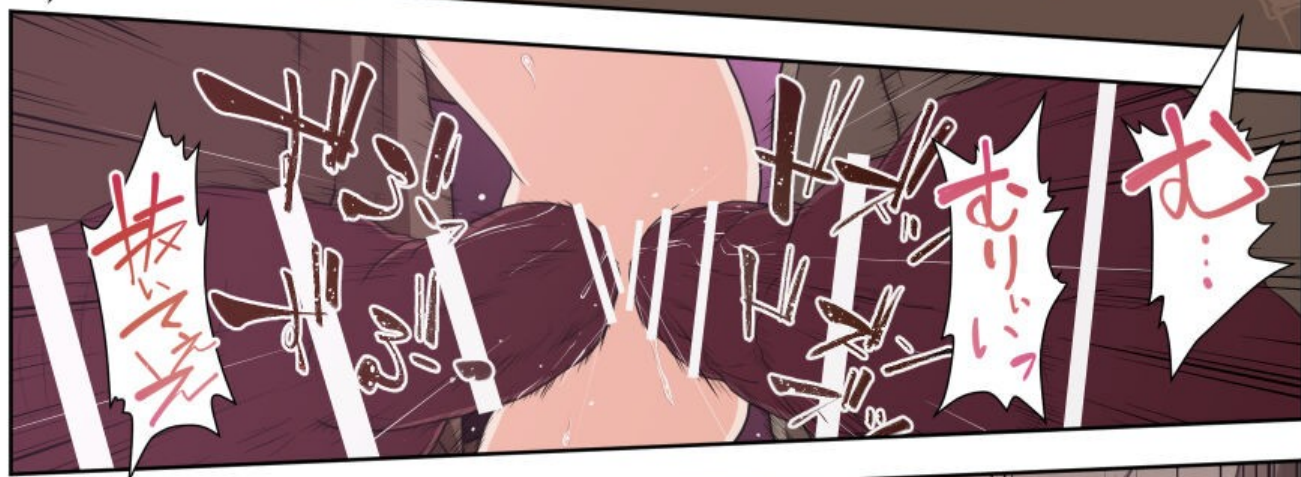
その小さな体を犯そうと
周辺三帯から群がってくる
無数の巨体に取り囲まれて
衣類を剥ぎ取られていき

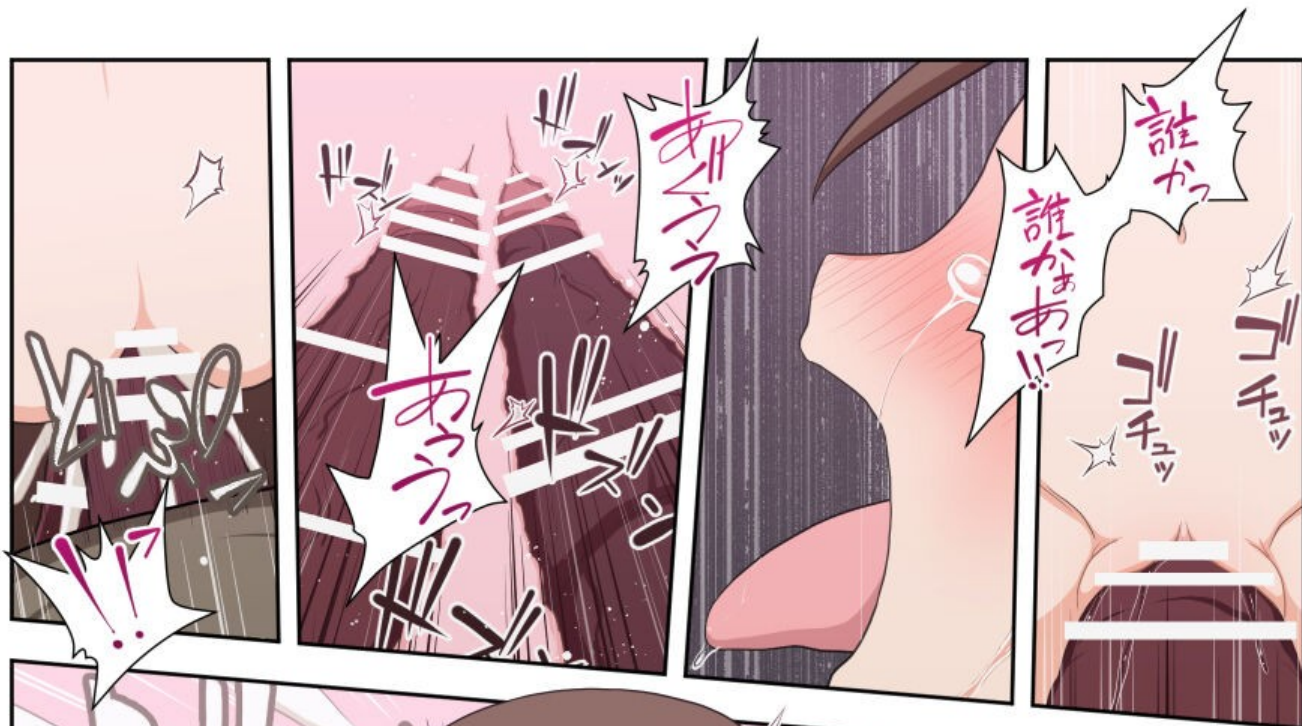
全裸の無防備な女の子が
たった一人で化け物の
大群に襲われる絶望的な
輪姦が始まってしまう

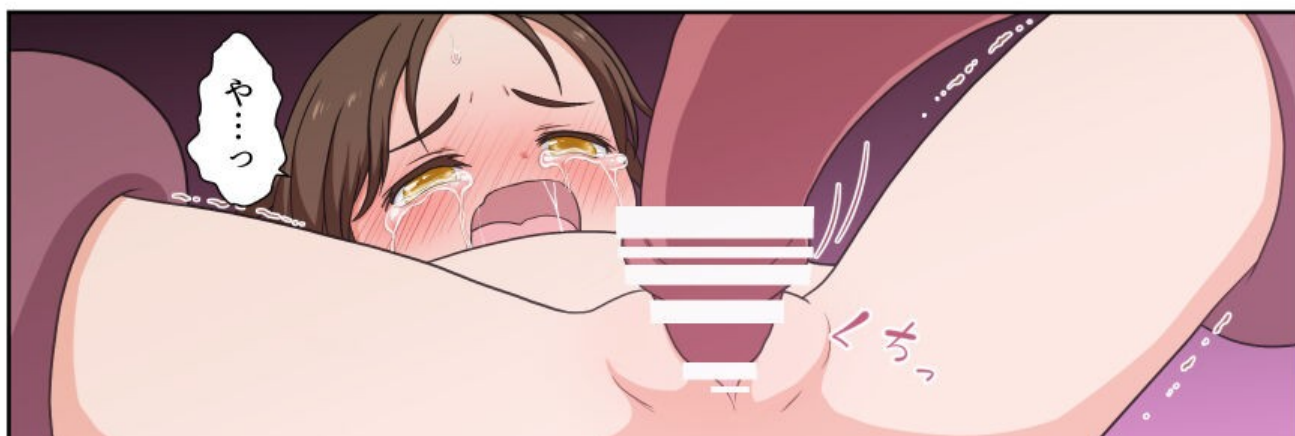


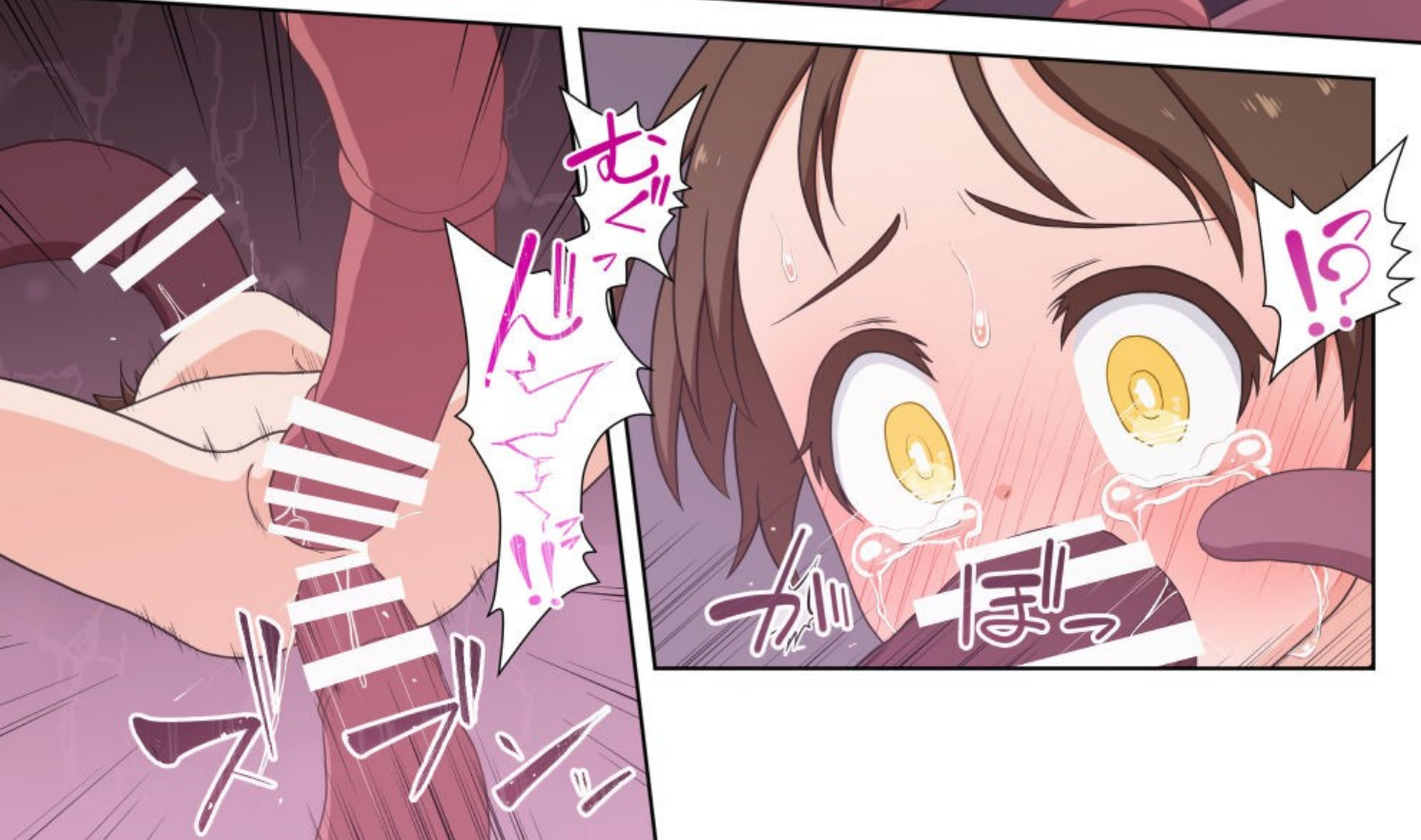






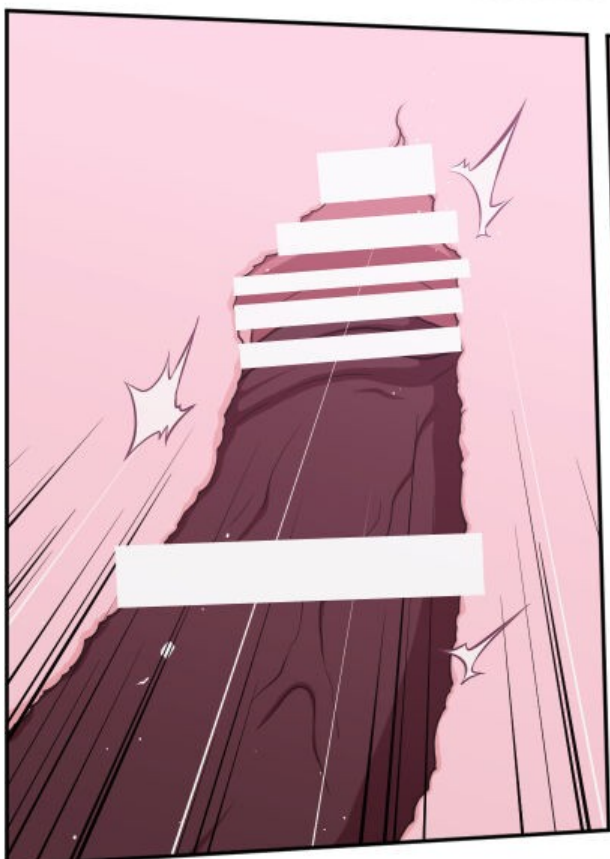
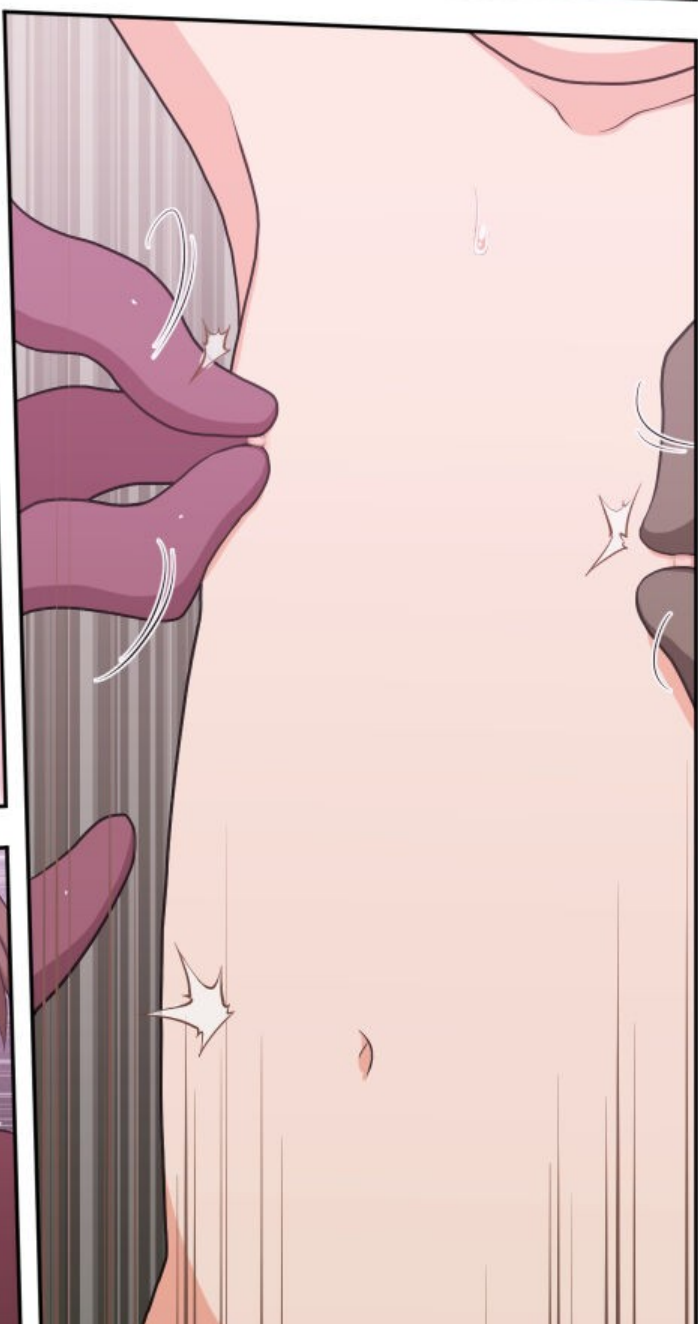








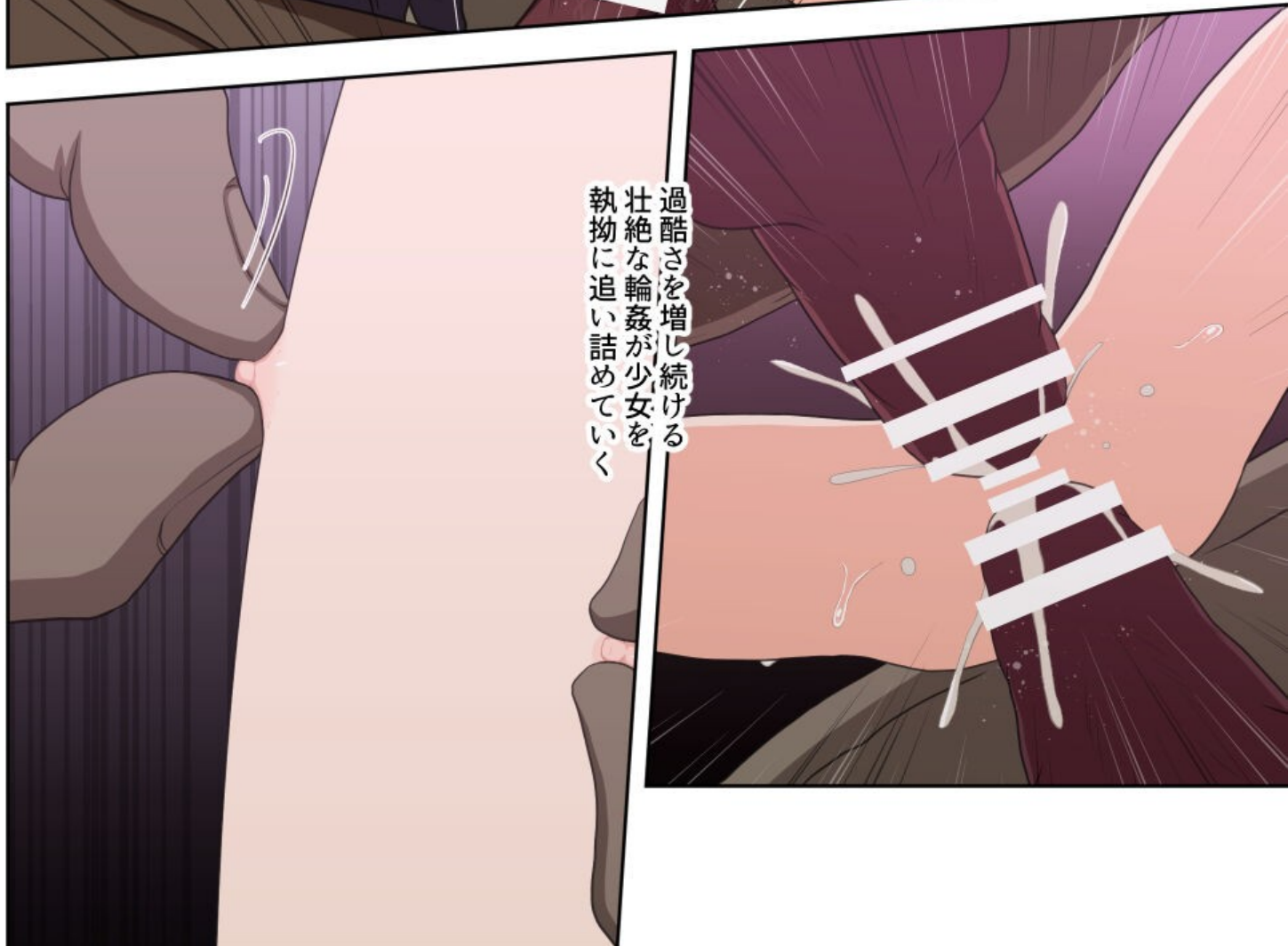






ただでさえ体格差のある
巨体に複数体がかりで
犯されて耐えられる
わけも無いのだが

少女が泣き叫び悶える程
それに興奮した化け物達から
一層激しく犯されてしまい

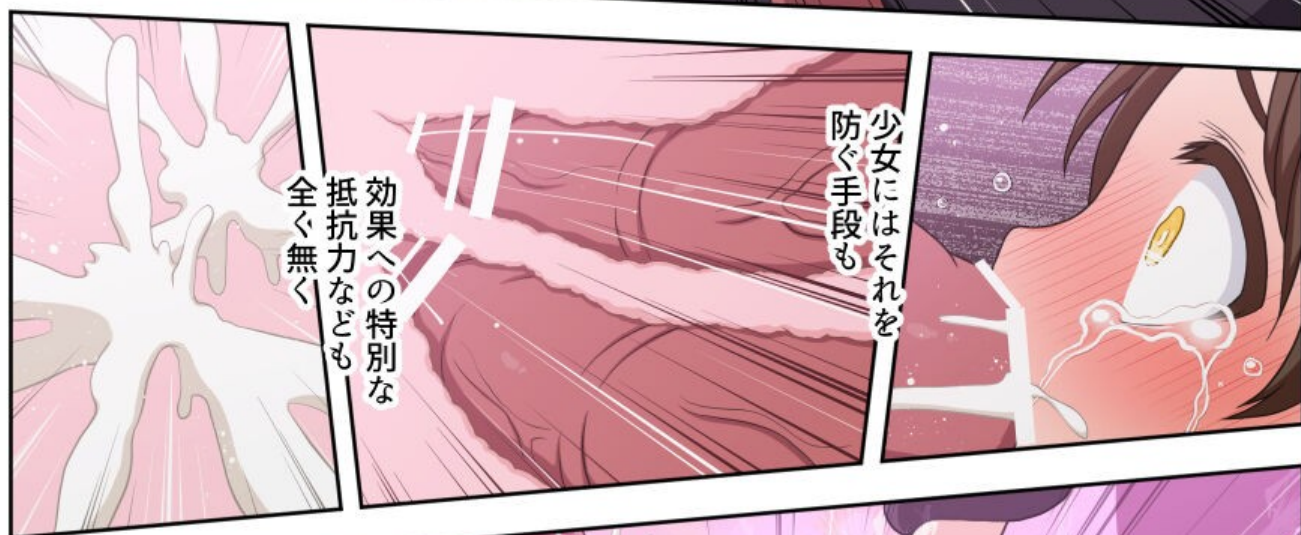


過酷さを増し続ける
壮絶な輪姦が少女を
執拗に追い詰めていく



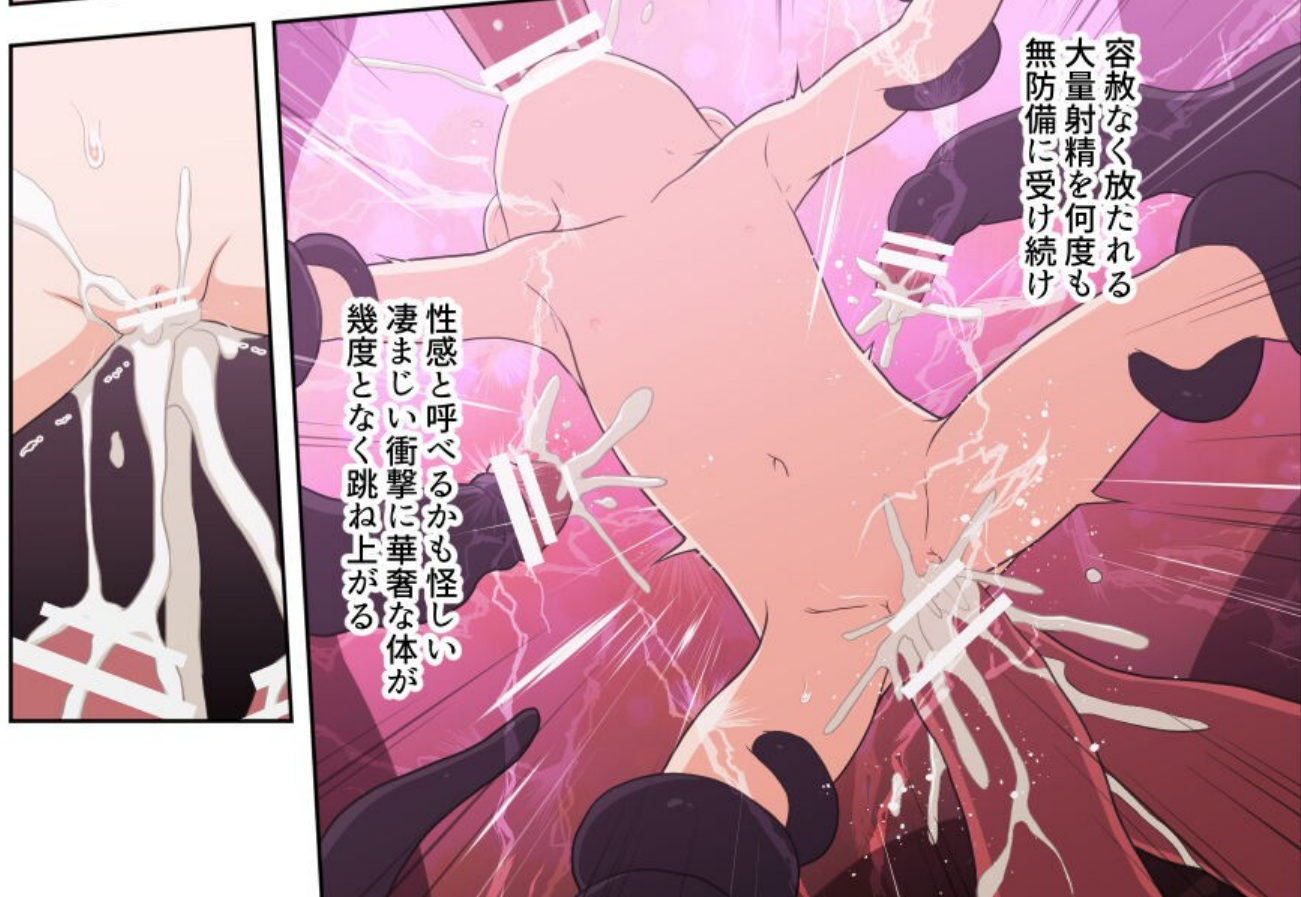
抵抗する力を奪う為か
彼らの体液には
強烈な催淫効果が
含まれている事も多く

特に効果が顕著な
触手型の精液など
絶対中出しされては
ならない代物だったが



少女にはそれを
防ぐ手段も

効果への特別な
抵抗力なども
全く無く



容赦なく放たれる
大量射精を何度も
無防備に受け続け

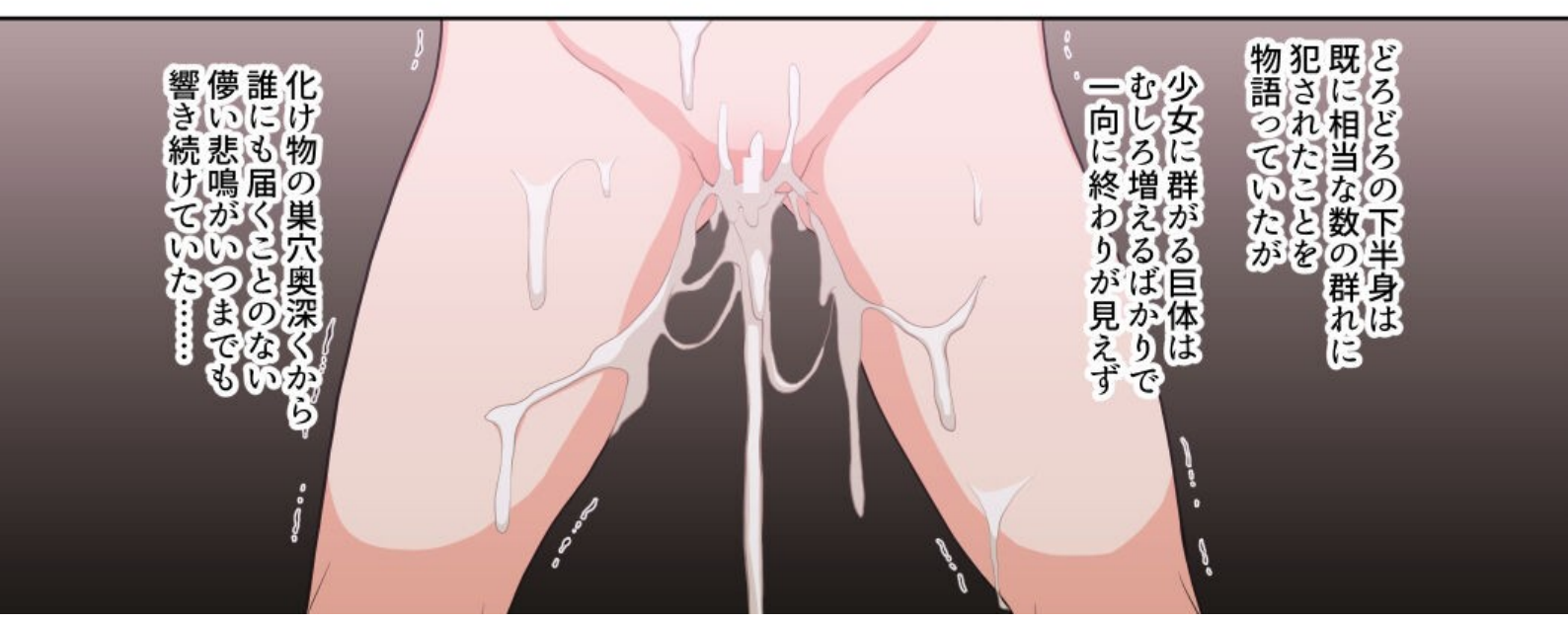
性感と呼べるかも怪しい
凄まじい衝撃に華奢な体が
幾度となく跳ね上がる



悪夢のような輪姦は
全く収まる気配が無く

今の少女自身もまた
夢の住人のような状態で
そこから抜け出す
手段も分からず

どこにも逃げ場の無い
異界の奥底で少女は
誰にも知られず
犯され続けていく



どろどろの下半身は
既に相当な数の群れに
犯されたことを
物語っていたが

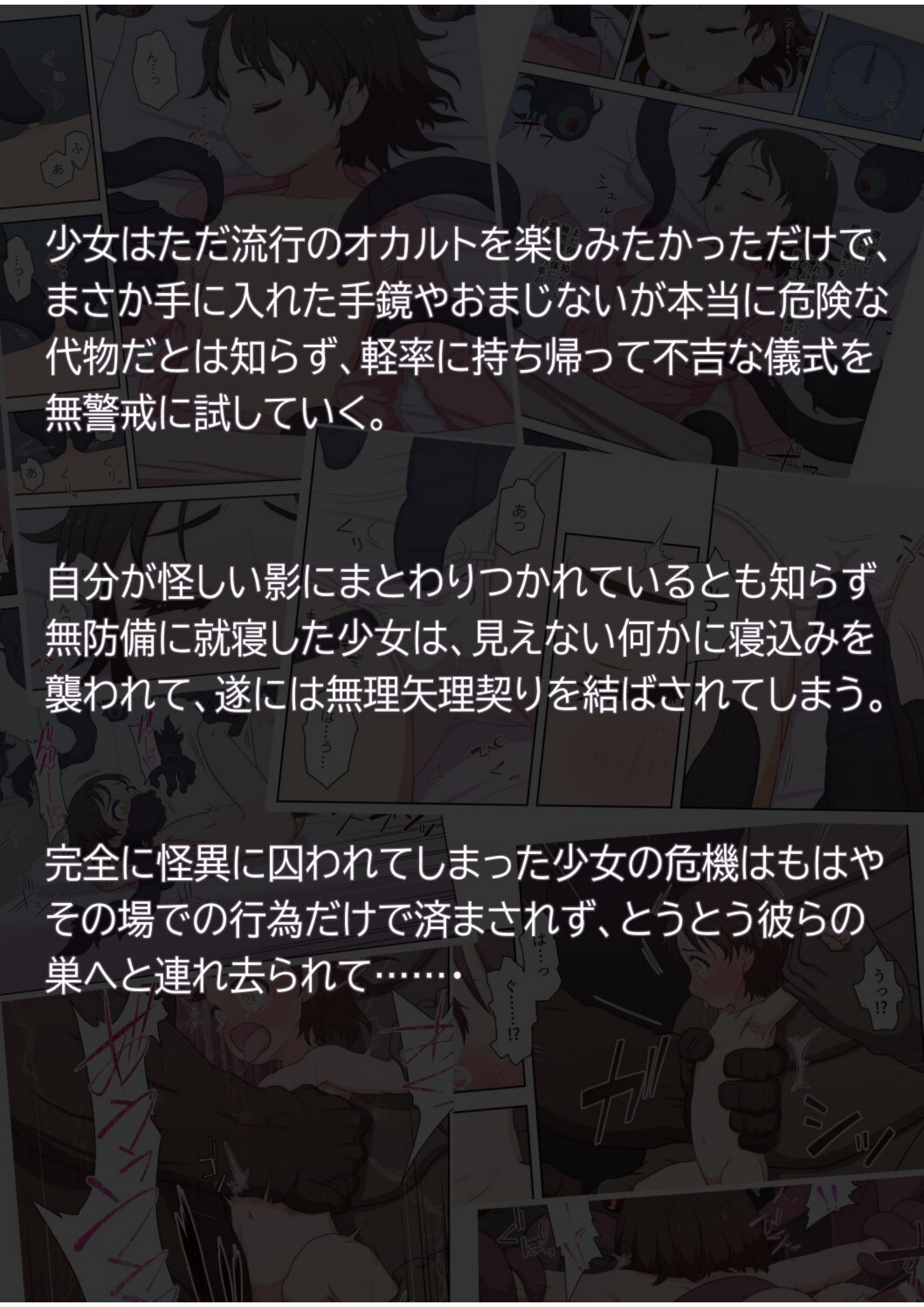
少女に群がる巨体は
むしろ増えるばかりで
一向に終わりが見えず

化け物の巢穴奥深くから
誰にも届くことのない
儚い悲鳴がいつまでも
響き続けていた……

鏡の怪異に囚われた少女

作者：偽もの (<http://pixiv.me/mbby>)

製作年：2022年



少女はただ流行のオカルトを楽しみたかっただけで、まさか手に入れた手鏡やおまじないが本当に危険な代物だとは知らず、軽率に持ち帰って不吉な儀式を無警戒に試していく。

自分が怪しい影にまとりつかれているとも知らず無防備に就寝した少女は、見えない何かに寝込みを襲われて、遂には無理矢理契りを結ばされてしまう。

完全に怪異に囚われてしまった少女の危機はもはやその場での行為だけで済まされず、とうとう彼らの巣へと連れ去られて……